

# ふるさと

開業医特集号



慶応義塾大学整形外科同窓会誌





---

---

# 目次

親和	伊藤原	2
開業の方方に	岩原寅猪	3
特集——開業の先生方の近況——		5
新人紹介		76
教室だより		85
編集後記		92

---

# 親 和

同窓会長 伊藤 原 11

同窓会改組以来既に四年を経過したが、せっかく新発足したのに会員の皆様の御期待にそのような事のできないのを残念に思っている。同窓会誌「ふるさと」はいつも同様の内容で代わりばえしないが、本年は特に開業の諸先生方の近況を掲載する特集号として発行することにした。

いうまでもなく第一線に立って地域医療に専念されている開業医の責務は極めて重大であり、其の活躍の姿を知ることは会員相互の関係を緊密にし、更には親和と相互協力に役立つものと考えている。

医療行政に対する為政者の無定見により医師の数は年々急激に増加し、今年の実験合格者は既に六千余人に達している。このような事態が続けば近い将来就職戦線を飽和状態に達し、いきおい開業医の乱立となり、医療界の混乱と墮落をきたす恐れなしとはいえないであろう。幸にもわが同窓諸兄は俊才ぞろいであるから、このような乱世に遭遇したとしても、必らず難局を打開克服できるものと確信している。然しながらこのような時こそいっそう親和と協力の精神と行動が必要であり、一致団結して栄えあるわが慶大整形外科の牙城を守っていただきたいと願うものである。

# 開業の方方に

名譽教授 岩原寅猪

六〇年の歴史は決して小さくはない。その間に、教室は五〇〇名に近い同窓生を擁する大世界となった。第一線の診療に、勤務医として、そして教職にと、それぞれ所を得て、それぞれの立場で存分に活動している。

前田和三郎先生がわれわれの教室を再建された当時を思うと正に今昔の感が深い。昭和五年二月わたくしが前田（和）先生の下に参じて教室の再発足をお手伝いし始めた当時は、文字通り親一人子一人のただ二人きりであった。前田（和）先生の置かれた礎の上に、時の利もあって、教室は急速の発展を遂げた。おそらくは、他に例をみないであろう。

わけでも、開業の方の増勢は急で、教室では人の遣り繰りに苦労しているようである。しかし、これも考え方によってはうれしい悲鳴である。どうせ開業するなら今のうちがよい。七〇も八〇も医科大学ができ、従来の倍もの卒業生が出るようになったのでは開業も並大抵のことではない。それまでにしっかりと地盤をつくっておくことである。

教室関係者の開業披露にわたくしはよく出席する。それはわたくしの楽しみであり、喜びである。そして、それはまた、子の巣立ってゆくを見守る親の心情でもある。まあ、よくこんなに立派な支度ができたものだといつても感心させられる。社会環境が有利だということもあろうが、何よりも十分自信があるということがその根源

であり、原動力であろうと考えられる。頼母しい限りである。

その関係であろう、教室関係者の開業は多くは順調であり、速かに繁昌する。半年もすると一日に五〇、一〇〇の患者が来るようになり、一年も経つと一五〇〜二〇〇を算えるのが普通である。

年寄りが心配してもしようがないことであるが、わたくしは教室関係者が開業するとその様子が気に懸る。しかし、直接、間接の情報は仕事の順調を、繁昌を伝える。そうするとこんどは忙がし過ぎて身体をこわすのではないかと案ずる。これがわたくしの性分である。そして、わたくしが開業された方々に望むところは、仕事が軌道に乗ったら早くマイペースを打ち出していきたいということである。

もっとも年寄りが余計な心配などしなくても、実際には各人各様に気を抜き、骨を休めているようである。ゴルフをやるのもよかろう、テニスをするのもよかろう。絵をかくのもよかろう、ワインを味わうのもよかろう。そうした話を聞くとわたくしはほっと安心する。

開業したからには儲けることである。正しく儲けることである。医は仁術などと旧式に囁くことはないが、さりとて医は忍術では困る。せめて、正しく算術し、正しく儲けるようにしていただきたい。生業としての医業には計算が要る。しかし、それには限度のあることを肝に銘じておいていただきたい。

医の理念として、あらためて「学、技、徳・science technique moral」を座右におくる。

昭和五五年一〇月七日

# 特集——開業の先生方の近況——

## アンケート

- 1 御家族
- 2 開業年月日
- 3 ベッド数
- 4 主要取扱疾患ベスト3
- 5 今後の目標
- 6 趣味その他感想などを一言

亘理 祐 邦 (5)

1 三名

2 昭和一二年一月

(只今、病気のため休院中)



白田正雄 (9)

1 男子一 (慶大内科) 女子五 (1. 医療ケースワーカー

1、3. 医師に、1. 弁護士に嫁す)

孫一二名 (男8、女4)

2 昭和二三年一月二〇日

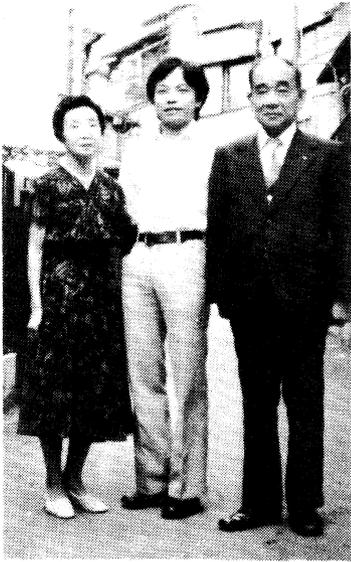
3 一八床

4 外傷 (骨折等)、関節疾患 (変形性関節症、リウマチ等)、腰痛症

5 いつまで現状が保てるか。

6 旅行、写真 (海外旅行一回)

家族一同丈夫で有難いと思っている。



危機一髪

白田正雄

危機一髪と云う言葉がある。それはほんの一瞬、一分、又事柄によってはもう少し時間が長くてもいいが、その結果から見ると、重大な相違を見る場合であり、何か不思議な縁のつながりでもあるかに考えられる。しかもこれはいい結果になった時の、その当事者の感激と云うことであろうか。七〇余年の人生は、いろいろあぶなっかしい経験の連続とも云えよう。中学、高校、大学の同級生がいずれも半数以上が他界されている今日、危機一髪の好運に恵まれた者と、ずばりと危機が避けられなかった者との差は大きい。思い出にのこる昔を記憶をたどって見る。

第一話

まだ大学時代の初期だからもう五〇数年前である。兄が巣鴨で医院を経営していた。開業医にとっては、昔も今も看護婦の採用の問題は大きい。でも昔は、新聞に小さな広告をすると、全国各地から職を求めて上京している者が沢山居ったので、志望者が四、五人は集って来た。その内から二、三人位選んで採用し、その子供達は神田

の看護婦養成所又は産婆学校に通わせる。これも六ヶ月でいい。あとは府県の資格試験を受けさせる。一回でパスする者、二回、三回目でパスする者、それは様々であるが、今より比較的らくに看護婦が得られた。でも二、三年すると郷里に帰って了うものが多かった。

最近はず看制度となり、准看になるのに二ヶ年を要し、しかも自ら犠牲を払って学ばせて使う以外ない。他の養成機関で学んだ者は開業医の所には来てくれない。これが昔から医師会が看護婦養成所をつくらざるを得なかった所以である。

扱てこの志望者の内に秋田から来た子供が居た。頭もいいし、顔もよかったので勿論採用した。兄が産婦人科だったので、早速神田の産婆学校に通わせた。そして一年后には産婆になった。若い産婆さんである。

それから二年余りの後、家の都合でと云う事で、退職して帰郷することになり、千住の親戚に帰った。ところが、何かの手続だったか、届けるものだったか、急いで連絡せねばならなくなった。今なら電話で大抵間に合うが、五〇年前には電話のある家庭は少なかった。

仕方なくその知らない家を探ね、やっと見つけたが、外出中で留守。一時間だったか、二時間だったか待っていたが来ない。遂に待ちくたびれ、あきらめてその家を

辞し、バスの停留所に行った。ところが、しばらくしてそこに着いたバスから彼女が降りて来た!! 何かの絆が我々を操っているかの如く。

それから五〇有余年、一回の文通もなく、風のたよりに戦前一家で上京してどこかに務めているとの噂を耳にした位で、生死も全く不明だった。

昨年(一九七八)ロータリークラブの世界大会がローマで開催された。ローマは海軍時代に訪れ、又一昨年ヨーロッパ旅行でも行ったから、その前に北イタリアのミラノ、ベニス、フロレンスを訪れる事にした。処が、その我々に二七名のグループの内に元気のいい、秋田県からの若いロータリアンが居た。花輪RCで鹿角市とある。昔彼女の住所は鹿角郡花輪と云っていたが、もう顔も漠然としており、名前さえも何だったか思い出せない。二三日あれこれと思い出しに苦労している内に、尾去沢鉱山を思い出し、遂に名前がT・Tであることに気がついた。「尾去沢と云う鉱山がありますね」「ある」。そこにTと云う姓がありますか」「あるでしょうね」。こんな会話が終った。

伊太利旅行がすんで、フランス航空でパリからシベリア経由で帰った。モスコウを飛び出して二時間余で日没となったが、一時間半したら朝日が出て来た。夏至の一

○日前、北緯六二ノ三度、東径八〇度辺である。

面白かった旅行の整理をしていて一〇数日が過ぎた或日突然、花輪のY氏から便りがといた。「先般のお話のT・Tさんは七〇余才の産婆のお婆さんで、T・Mと変りご夫婦共で丈夫でございましたよ」「先生のこともよく知っていました」と。

一別以来五〇余年。生死も不明、名前も忘れた。只頭に残るは秋田の花輪の清純な女の子だけ。そこに忽然と現われた花輪ロータリークラブのY氏。只夢のようであり、又不思議な縁があったものと思う。

## 第二話

「敬数十機、本艦前方〇〇〇〇〇米」。二〇哩前方を警戒航行中の重巡洋艦利根からの無電である。電報を読み終つて副長は、凜とした声で、「配置に付け」、「戦闘用意」を令した。正に真剣勝負が始まらんとする瞬間である。

航空母艦竜驤は、機動部隊本隊の前方五〇哩、ガダルカナル島の北方六〇哩に進出し、艦載機は全機已に「ガ」島爆撃に向つた。午前の訓練を終つて艦は、晴れ渡つた航海日和に、穏かな南太平洋上を敵をもとめて疾走しておつた。士官室では、各科長、分隊長の幹部が、副長を中心にして昼食の食卓についていた。一やられる時はや

られたで仕方がないじゃないか。運は天にまかすよ」、百戦錬磨の副長は、こんなこと云われた。機関長も、飛行長も何かと話題を出して論じていた。この時だった、電報がとどけられたのは。

軍医長の戦闘配置は、士官室のすぐ後方の治療室である。手術準備を完了し、艦の中心部の比較的 safety 地帯に部下を集め、床几に腰をすえて、武者振るいよろしく、時のうつるを待った。

五分！一〇分！やがて「ドドドドドドド」。「ドカン」。「ビシン」。「ドーン」。「ピリビリ」。機銃の音、高射砲の音、爆弾、さては主砲の音、あらゆる火器の交錯である。折しも、「ドシャン」「ガサガサ」と、すぐそばの薬剤室の舷側に一弾命中。「やりやがったな！」と歯をかみしめる。と、次の瞬間、一段と高い爆発音と共に、治療室の舷側に、もう一発くらつた。電燈は消える。折角整えた手術準備はめっちゃめっちゃになる。すぐ下の甲板の下士官室に浸水の音がする。(あとでわかつたことだが、これが航空魚雷の一発で、致命傷の一つとなつた)。

爆弾、大砲の音はなくなった。まっくらでここに居ても仕事にならない。部下をひきつれて艦橋に向う。「前部弾薬庫注水」と号令が聞える。「これは大変なことに

なった」と思う。途中数名の舷側からとび込んだ機銃弾でやられた負傷兵の処置をさせる。

艦橋に出た。これはまた、何と表現したらよからうか。窓硝子はすっかり破れ、羅針盤、机等々々、乱暴狼籍の限りをつくして入り乱れ、信号員が、見張員が、航海科員が処せまじと倒れ、又うなっている。殊に、どまん中に、たった先程、一緒に食事をし、話していた副長が、大の字になって倒れ、しかも腹から腸がむくむくと顔出しているのではないか。艦は右に一七度傾斜し、異様な方向に走っている。

やがて艦は止った。一九度、二三度、傾斜は増す。傾斜を復元しようと努力されたがそのかいもなく、艦長は「総員退去」を決心される。総員集合が令され、傾斜した飛行甲板の左舷側中部、戦闘旗の下に集る。うねりが強くなってその度に、甲板に運び上げられた死体がずるずるすべり落ちる。神も、仏もあつたものじゃない。軍艦旗がおろされる。

その時である！ はるかかあなたに敵機が二機あらわれ。皆の頭の中にさっと凄気がみなぎる。「動けない艦かしがった艦、しかも皆がここに集っている。小なりとも一発ここに落されたら、又どんな阿修羅場が出現することだろうか」。まないたに乗せられた魚！ 敵機はど

んどん近づいて来る。B 17だ。果然、傾いている高射砲が火をふき出した。どこから来たか、味方の飛行機もとんで来た。やれやれ！ 敵は来たしるしとばかり、少し離れた海上に、爆弾一個を落して飛びたつた。「総員退去」。御真影が主計中尉が奉持して第一に移される。あと重傷患者から護衛の二駆逐艦（天津風、時津風）にうつす。乗組軍医中尉は第一便で駆逐艦に移乗、治療にあたらせる。艦は傾斜二七度、三〇度と増す。航海長は四〇度までは大丈夫という。幹部は艦長、飛行長、軍医長、航海長が生きのこり協議する。他の安否はわからない。幹部が移乗する予定の重巡洋艦利根は「ワレセンジョウニユク」と信号をのこして、さっさと行ってしまふ。空は曇って来て、うすぐらくなる。

「平均傾斜三七度」と航海長にとどけられる。うねりは相当強くなる。「落ちたら泳ぎ出せばいい」と覚悟を決める。その時、「軍医長、患者は全部駆逐艦にうつしました」と先衛下士官が報告に来た。

「艦長、もう下りようじゃありませんか」と提案する。誰も何とも云わない。「では私は患者の治療をせねばなりませんから、お先に失礼します。」

臨時の舟附場はずっと前方の左舷側で、内火艇が待っていた。艦は右に傾いて前部右舷の上甲板は、既に、潮

に洗われている。反対に左舷は水線下まで、赤肌がたっぷりあらわれていた。そこをつたわって内火艇の覆のカンパスの上に飛び降りる。「やれやれ、これで先ず命はたすかった」と思う。何だか、腹の底で安堵を感じているような気がする。命があった！もう他には、何もいらないような気になる。仏の気持か。

駆逐艦では、兵員室は勿論、上甲板まで、患者で満員だ。下腿から両足を射断された兵が、駆逐艦まで泳いで来たこと云う。精神力だ。けれども、精神力だけでは助からない。出血多量で、しばらくして死んだ。

大腿、腕を手拭でしばってあるものが多い。だが皆緩い。三日前、総員を集めて、「四肢の出血の時は、手拭でぎゅゅと締める」ことを教えておいたからであろう。締めることは覚えていたが、緩くて役に立たない。つまり必要だったものは死んで、それ程必要でなかったものだけが生き残ったのだ。これは方法が悪い。不徹底だ。もっと止血法について研究、訓練しておかなければならぬ。そうだ。総員に手拭と、手頃の棒に紐をつけたものを持たせ、弾にやられ、出血多量なら、即座に自分でねじり締め、止血し、自ら救急処置をする。戻らぬように棒につけた紐でしばって、そしてもう一度働いてもらわなければ戦争に勝てない。こんな構想が頭に浮かぶ。余

談ではあるが、これから半年後には連合艦隊の大部分の艦でこの止血棒こと、救急棒を総員に持たせるようになった。更に一年後には、各地の根拠地隊、病院等殆んど全海軍が採用し、最後には、硫黄島の兵士も、今の警棒のような、たくましい棒を皆持っているとの新聞報導に、ひそかに、ほくそ笑んだ次第である。

艦内を一巡して士官室に戻った。つい先程、空母艦上で別れてきた、艦長、飛行長、航海長が来ておられた。彼等は、私が降りたあと、後を追って下りたのだが内火艇がいなかったので待っていたところ、艦は急に、逆に左舷に傾き、同時に前部がはね上って、後尾から海底深く沈没したと云う。その際、三名は海中に放り出され、一旦は渦に巻き込まれたが、再び浮き上って助けられたとのことである。私が離艦してから、一五分乃至二〇分の出来事である。

ソファに飛行隊長が横たわっていた。彼は爆撃隊を率いて、「ガ」島爆撃を敢行して帰ったが、母艦傾斜のため着艦出来ず、上空にあった。B 17を追ったのも彼だろう。陸上機で着水し、徐ろに機から降りたのだが、着水時のショックで前頭部を負傷した。彼は後に、トラック島上空の空中戦で戦死した。二階級特進組だ。飛行機乗諸君には全く頭がさがる。

昭和一七年八月二四日第二次ソロモン海戦の一コマであるが、昭和三四年の本誌創刊号から再録させてもらいました。尚詳しくは「空母竜驤の奮迅」を医局に謹呈致しておきますから、ご覧下さい。

### 第三話

「ニューオルリンズ」は今から五八年前、大正一二年の高等学校の入学試験の地理の問題に出た米国南部の都会で、忘れてとしても、忘れられない地名である。今回ロータリー国際大会が、創立七五周年を祝して、創立されたシカゴで開催された機会に、東部、南部旅行に参加し、ここが最後の地である。

ここの随一の名所「フレンチクオーター」を地図をたよりに旧跡の探訪をし、本場のジャズを聞き、アメリカ最後の眠りに就く。

「モーニングコール」で起される。五時半の筈が時計は五時をさしている。三〇分早いと思う。では入浴して早目に仕度を整えようと思う。準備が相が進んだ頃添乗員から電話があり「モーニングコールがありましたか」。「ありました」と答え電話は切れる。予定の六時五五分にトランクを室外に出す。他の人のは見えない。

すっかり支度は出来て了ったが時間が早いので室内で待機している。七時、少し早いがロビーに行く。ロビー

には仲間は誰も居ない。まだ早過ぎたのかと思う。それでも思ってた方々探して見たが居ない。添乗員の室と、隣に泊った筈のメンバーに電話したが居ない。さては置きほりにされたのかと気付く。

附近に日本人は誰も居ない。

まゝよ！メンバーを残して行ったら、こちらが心配するより、添乗員の方が余計心配して何か手を打って来るだろう。ここを動いて了っては連絡のつきようがない。じっと待つことにする。その時一人の日本人らしい男が朝食の列に並ぶ。早速行って応援を求め。事情を話しているところへ、空港から「そこに日本人の夫妻が居る筈だから電話に出てくれ」と電話が来ると受付嬢が知らせて来る。電話機に耳をあてると、紛がえもない添乗員の声。「すぐタクシーで空港へ来てくれ、NA45の玄関先で待っています」。

「タクシーを呼んでくれ」「玄関先に来る」等、日本人氏、交渉してくれる。彼、荷を持って先に立って走る。玄関先に三台位タクシーが居る。彼氏いろいろ交渉してくれる。とび乗って空港に走る。NA45につく。添乗員が心配相に待っていた。

あと五分という。走って手続を済ませ、又走り走る。乗り口に着く、飛行機のドアが半分閉めかかったと思う

と、すぐピタリ閉って了った。そして少し離れ出した。万事休す。添乗員は一生懸命そこに居た従業員に交渉した。桑港で乗り換え日本に帰るんだからと。はなれた飛行機は積んだ重油のバランスをとったとかで、又乗り口に着けて扉を開けてくれた。機内の乗客殊に同じグループのメンバーから万才と手を挙げて迎えられた。

閉めかかったところへ着いたからよかったのだろうか。もしも一分遅れて着いたらと思うと更めて一分間の尊さを感じずにはおれない。又例の日本人氏のタイムリーの出現！ 彼によって少くも数分は早まった。不思議な縁を感激せずにはいられない。

危機一髪！ 結局時計のいたずらだった。(終)

## 畠 中 卓 助

(10)

### 1 妻 房子

2 昭和一八年一月二日

### 3 七四床

### 6 鮎釣、ゴルフ

平素は一向に御無沙汰して居ります。若いつもりで何時の間にか老境に入り現在では欲も得もなく一切息子まかせでやって居ります。孫が二人、これも楽しみの

## 高 橋 哲 二

(13)

1 (同居) 母：リサ(明二〇年生)、妻：友子(大五

年生)、娘：光子(昭二二年生)

長男：正美(昭一七年生) 病院二階全部で歯科開業、二児。

娘：洋子(昭二四年生) 二児の母。

2 昭和三二年六月七日

3 現在〇(当初一九床)

4 1. 腰痛、2. 骨折、3. 挫創(2. 3. 合併)



一つです。可もなく不可もなく、まずまずの道をたどって参りました。

慶應医学部の現状には満足致しかねる点が多々あります。一日も早く病院の改築と往時の医学部の名声を盛りかえす事を期待して居ります。

- 5 入院、手術中止後、外来のみで目標なし。  
 6 1.陶芸、お茶。2.山等（ネパール、トルファン行済、一〇月敦煌行）

西平賀健 (14)

- 1 妻 久代（六〇才）、長男 滋樹（二七才）東芝原  
 子力発電本部技術部勤務 長女 美佐子（二四才）  
 茶、花、洋裁修業中。

- 2 昭和五〇年一月  
 3 なし

- 6 読書、金と暇を造って旅行する事、盆栽少々。

## 身辺雑記

松本源一 (16)

去る六月上旬に南満公主岑にあった満洲第四六〇部隊の慰霊祭と第一六回のクラス会が土、日と連続で東京で開催された。

入梅期間中で不快指数も相当なもの、風邪気味でもあ



松本源一

三井 但夫

丸山 秀雄

朴 鋪 源

松川 辦 一郎

このグループで四年間テストの口頭試問を受けたわけです。

り、出欠の返事にとまどってたが、下記の理由で出席の返事を出す。

前者の満洲部隊は私が昭和一五年予備役編入と同時に召集令状と引換に赴任した部隊で終戦直前レイテ島に第六八旅団として投入され、第一師団と共に玉砕した部隊である。

実役一年で私は「閑特演」で牡丹江第三軍軍医部に転

出、私の後任に20回生の森川庸一君が補充され、部隊と運命を共にしたこと。私の在隊当時の軍医官も数名玉碎したこと、慰霊祭の通知が始めて来たこと。森川未亡人が来ると云う情報が入ったこと。クラス会関係では日大駿河台病院長の斉藤英雄君が骨を折って帝劇の前列の最高の席の一角をクラスメートの為手配したこと。懇親会がパレスホテルで開かれること。等々であったからである。

元来歌劇など無関心の私には興味もなかったが想像と裏腹に森繁一座の演ずる「屋根の上のバイオリンひき」をあきさせず堪能のゆくまま楽しんでくれた。森繁は大体吾々16回生と同年代である。歌う、おどる、はちぎれんばかりのエネルギーのかたまりである。北里の長木大三君も森繁を見直した、とベタホメである。加藤謙(日大眼科)八十島信之助(札幌医大法医)三井但夫(解剖)の諸君の相次いだ退官挨拶あり。わびしい年代だと思つづく思う。

整形入局は星野、堀越両君と小生の三人であったが両君共にアポで若死してしまった。星野君は同級生の勝俣君(伊豆の伊東病院長)の手術場で倒れ同君も責任を感じ星野君の令嬢(慶應大文学部卒)をクラス会にて披露して、いい婿様を世話して下さいとのことであった。堀

越君の長男は私の長男と日大医学部を同級生で卒業し外科の一〇年選手である。因に第一六回生は卒業一〇七名、昨秋南極ツアーで遭難した今井君を入れ死亡三七名との幹事の報告であった。

森繁とアルコールに刺激された老医連中の顔も一段と赤く、「若き血」と「丘の上」の大合唱がお濠端の珍らしく晴れ上った茜色の空に気持よく消えてゆく。卒后丸四二年目の大合唱である。上京中の長時間が苦になる年令ではあるが、あゝやっぱり上京して良かった、収穫があったと思う。帝劇は観劇后二日目で出火さわぎとなつた。

猶開業の傍ら本年一月より推薦を受け福島整肢療護園園長の重職をけがし、C・P等の園児のお世話をさせて頂いております。

編輯氏の御依頼に答えて近況雑文迄。

稲留秀彦 (18)

1 妻、長女 計二名

2 昭和三九年四月

3 9床

4 外傷、疼痛患者(ロイマチス、関節炎、ヘルニア等

等)

6 輪六五を過ぎ大望をいだく環境でもないので医業は現状維持。

7 株式投資に力を入れ思考力の衰えを防止する予定。旅行、ボーリング、骨董収集(絵画、やたて)

服部 宣 (18)



1 妻 五八才

長女(商社営業部)

長妻、三女)

次女(慶應外科古)

田凱亮妻、一男一

女)

2 昭和三二年五月

(同じ頃より学習院大学校医兼務)

4 「名倉」というのは「骨つぎ」と同意語か?

5 夫婦二人、悠々自適といきたいが未だその境に達せず(精神的にも経済的にも)。

6 開業というのはむずかしいものです。諸兄その意のある方は充分心されよ。

鈴木 正弘 (19)

1 妻 美喜、長男 玄治、天竜木工社員。

2 昭和二五年一月一日

3 9床

4 五一年八月医学を志望せし次男病死以来開業をやめ、現在協栄生命山形支社にて社医として県内を診査に

飛び廻って居ります。

嶋田 勝夫 (23)

1 妻 嶋田正子、長女 嶋田万里子

2 昭和四五年一二月一五日

3 9床

4 湿疹、痔核、膀胱炎

5 一刻も早く後継者がほしい。

6 ゴルフ(HP9)、シニアになったが益々盛。

上 牧 恭一 (23)

1 母 とよ 八三才、妻 久美子、長女 滋子 原洋

2 二に嫁し、一男あり、東京在住。長男 信。

2 昭和三六年四月一日

3 8床

①数の上では腰痛、特に当地方は農村地帯ですので農家の主婦、老人の腰痛が多いようです。

②特に多いわけではありませんが、隔週平日、先天股脱の外来をパートの先生にお願いしています。

③最近やや多くみられるもの、バネ指、痛風。

5 近い将来病室を閉鎖の予定。入院を要するものは芳賀日赤にお願いしておりますので、外来だけで身軽にするつもりです。

6 洋らん 山口義臣先生の御指導で二〇年余り枯れもせず、四・五坪の温室に鉢があふれています。

その他、謡曲、書道、故書の解説の勉強など、趣味の方に時間をさくことが多くなりました。

山口義臣 (24)

一見紳士風であるから院長にはびつたりの役と思われるが、実は誰も行きたがらないポストを引受けた野間院長を慰労しようと一夕、緑濃い強羅に岩原先生御夫妻を囲んでオールドボーイズの連中が集まった。終戦後入局した二十三、四回の仲間が何時とはなしにグループに出来上がってもう久しいが、意識的につくられたわけ

ではない。まとまりのいい理由は師弟共に頭の程度がどんぐりの背くらべといったところであったから、当時誰も他人をおしのけて自分が偉くなるうとしなかったし、いわんや他人の足を引っぱることなぞ考えもしなかったのどかな環境がよかったのだと思う。われわれは当時、先生をトラさんと呼んでいたが、近頃の人にはトラチヨと呼び時代が変れば呼び方まで変わるものである。トラさんは近所の人からお宅の汗水たらしてよく働く植木職人を是非お世話願いたいといわれ、奥様が返答に困られた程の植木道楽ではあるが、熱心だけが取り柄でとても造形的な才能がおありになるとは思われない。巷にはこの点を誤解される向きもあるが、先生が教授になられたのは天の啓示によるものであろう。よく名は体をあらわすとはいうものの寅はジャングルの王者で咆哮し、猪は猪突猛進のくせがあることから考えれば、この二つの才能を兼ねそなえた教授は他に例をみないし、たとえ他の道を選ばれたならばあまり成功はされなかったと思われる。確かに統率力に恵まれた偉大な才能を生かされた先生は幸福であるというほかはない。したがってくどかれて植木職の弟子入りをした金井君はよき師に恵まれず気の毒である。田中君は江戸っ子気質で威勢はよいが、まとめ役の母性本能豊かな気のやさしい野間夫人の前では借り

て来た猫みたいにおとなしい。かつて年増女性に愛され、女性患者のみの夕回診で名をはせた永井さんは日頃は眠そうな目付きであるが、美人を見ると目を見開く異常反射は今も全く変わっていない。何時もセンスがどうのこうのと一席ぶっていた木城さんは今や田舎紳士として円熟の域に達しているし、上牧さんは家老の御家柄のせいか昔も今も変わらずにニコニコしている特技なので先生に叱られたことがない点で得をしている。泉田さんは若い頃から勉強以外に興味がないわけではなかったが、先生がいくら勉強せいと怒鳴られても効き目のなかったわがグループの怠け者の身代りとして、教室を背負っていうといういわば禅僧の心境で残っている唯一の例外である。

年に少くも二回位は誰いともなく集まりだしてからもう十何年にもなるが、夜の更けるまで先生御夫妻を囲んで何の気がねもなく話しあえることは楽しいことである。

さて私はというとホテルオークラの一階でささやかなクリニックを開いたが、どういうわけか肩こりと腰痛の患者以外は来ないので、刺激がなさすぎて困っていたが幸い洋蘭を通じてタイ人の友達とも親交を結び、何度もバンコックへ足をはこんでいるのが現状である。目下、

新種の交配育成をその友達と協力してはじめたので、家族の悩みはそのうちに私がタイに住みつくのではあるまいかということである。

田 中 一 雄 (24)

1 妻 恵美、長男 望 結婚して別居、長女 久仁子

2 昭和五〇年一二月八日

4 腰痛、膝痛、肩の凝り

5 なし。

一、開業五年目

全くいろいろな理由で昭和四九年に済生会中央病院をやめ、五〇年一月に家を新築、一二月八日を期して開業しました。実際には翌年一月からでした。診療時間はPM二・〇〇からPM六・〇〇迄。労災も扱っています。妻は小児科をすでに二五年前から開業しており、一足早く一月から始めておりました。小児科の患者さんの家族、知り合いの方が主な患者でした。午前中はあちらこちらお手伝いしながらお手当を頂いています。尤も甘い蜜ばかりではなく、港区立身障児施設の囑託、神明小学校内身障児学級の校医、港区教育委員会の身障児就学指

導委員会の委員等、身障児と港区を愛する気持から奉仕しています。何しろ私の親父の親父のもう少し昔、江戸時代からこの土地、その名称も昔は桜田七郷、その後南佐久間町、田村町、と変って現在の西新橋となりました。全くの土地っ子、私の子供の頃を知っているお年寄から近所のビルのOL迄患者さんの層は広いが教は限られています。尤も宣伝皆無なので、家の前のビルの住人が整形外科に気がついたのが開業してから三年半目でした。兎も角家も狭い事だし、月に一ノ二度女房とゴルフをし乍ら現在のベースで何とかなっているようなので、無理はしないし、又出来もしません。何かにつけて済生会病院、北研病院の整形の先生方にお世話になっています。有難うございます。今后ともよろしく願います。

## 二、一桿進洞

台湾は高雄の周維新夫妻と雲林県虎尾鎮の李清賀夫妻のお招きで、昨年女房と共に行つて来ました。台南ゴルフ場で李夫妻とブレイしました。南国の花の下でのんびりと。キャディは砂糖キビを噛っていました。私共も子供の頃を思い出してブレイが終つてから噛ってみましたが入れ歯がガタガタこわれそうになってしまいました。あんなに硬いものだったのでしょうか・高雄では周君が

病後でブレイはしませんでした。澄清湖畔のゴルフ場のクラブハウスでお茶を御馳走になりました。周君の元気な時に出した一桿進洞（ホールインワン）のメタルプレートが壁に貼ってありました。彼は昔を思い出して得意気でした。帰国後友達に話したら曰く、「奥さん連れていったって、弁当もってレストランへ行つたようなもんだな」とぬかしやがった。

## 三、吊り鉢

ホームコースの京葉国際へは月に一ノ二度しか行かないが、最近帰り途に気のきいた花やさんを見つけた。その奥さん、年の頃なら三〇出たか出ないかというところ、それ程美人じゃないが店の飾りにセンスが感ぜられて女房共々気に入ってしまい、この所二ノ三度寄つて吊り鉢を買つて来る。

- トリボガントラ・マルチフロラ（ブライダルヴェール）
- クリーピング・チャリー
- フィカス・プミラ
- 各二鉢、二ノ三階の窓に吊して楽しく眺めている。水やりが大へん。

#### 四、天取虫

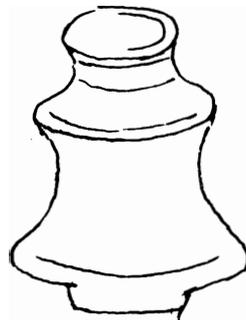
昨年十二月に息子が結婚、狭い屋上だがそれでも「椿」が大小七〇鉢位、その他「しゃくなげ」「山もも」「ネクターリン」「キウイ」等四〇鉢位のこして別居してしまつた。水もやらずに枯らしちまうけにもいかず、遮光ビニールを張つたり、朝夕水をやってるうちに、なんとなく愛情も湧いて来る。もともと植木は好きなんだが、手がまわりかねていたので。鉢にはラベルがつけてあるのでわかるのだが、「ちしまやなぎ」と名付けられた小鉢がどうも葉の様子がおかしい、虫かなと思つてみるのだがわからない。翌日見るとコワソモイカニ葉が殆どない、そんな馬鹿な事が、と手にとつてよくよく眺めるのだがわからない、枝をさわつて行くと斜に張つた枝と思わせたのが天取虫、全くわからなかった。こん畜生、とんでもねえ野郎だとあとかた　く踏みにじつてやった人が老眼だと知つてたわけじゃないだろうが、全くとんでもねえ虫だ。しかし年だね。今「ネクターリン」が五個なくなつてゐる。

#### 五、山椒壺

はいくすりあきくざんしやうつぼ

「灰釉朝倉山椒壺」高さは二一・五糎、江戸時代初期の古丹波の上手物として評価の高い壺である。その昔朝倉

という品種の山椒の実を入れて將軍家などに献上したものであるとか。素適な形の風格のある壺で、何としても作りたくて真似して作つて見た、勿論手びねりである。出来ばえは大満足のいく作品である。これから素焼をして灰釉をかけてやくのだがどんな姿に焼上るか楽しみで楽しみで待遠しい。一〇月頃かな。



#### 六、港区医師会ゴルフ部

今年五五年度第一回コンペ、五月一八日北海道ゴルフクラブで行われ、小生が優勝した。本年度第二回コンペ、七月二七日箱根湖畔CCで行われ、小生の女房が優勝した。夫婦で連続優勝、面白い事だ。私はゴルフ部長である。ちょっととれくさい。



1 妻 玲子

長男 徳島県教委課長(出向)

二男 東大法卒 司法浪人

長女 東女医大小児科勤

2 昭和四三年五月一日(昭和二十四年より父の医院勤務)

3 ● 腰痛症、高血圧症、心疾患。

4 整形を離れて、全く内科のみ、殆んど老人医療、田

5 園の地域医療に専念。医師会活動に働き場を見つ

ている。

6 写真、美術鑑賞、旅行、開業医の行詰りをひしひし

と感じ、専ら医師会活動、特に学校保健を中心に各

種委員、理事等にて働いている。国保審査委員。

瀬尾喜郎 (特)

1 妻 雅子、長男 泰司、次女 珠江

2 昭和三〇年一月二十二日

3 74床

4 外傷(特に大腿骨頸部、転子間骨折が一〇数名)、

老人性疾患、腰痛を伴う疾患。

5 長女純代の主人井上慶三氏に適當のバトンタッチ。

6 ゴルフ、毎年夏季はパットに苦しむが、今年は例外

か？

### 整形外科サロン

今中欣一 (26)

今中の今は、今以っての今であり、今中の中は、中途半端の中である。医局長を一年しないで一〇ヶ月で出張させられた位だから、今以って中途半端の開業であり、今より大きくしたり、開業時間を増したりする考えは、

毛頭ない。自宅診療時間を含め、一週間の就業時間三七時間の内、自宅分は、火及び木曜日の、それぞれ二時間と土曜日の、一時間で計、約五時間、一般開業諸先生の一日分にも満たない。金も名誉も、学問も余り慾ばらないようにしている。

林のような太い樹木に囲まれた庭の半分、八六坪の所に昭和三七年夏、一九坪の診療室を作った。看板は、整形外科医院今中と一枚だけ。ドアには、小さな紙切れに、診療時間と「自費及び労災御遠慮下さい」と書いてある。自費及び労災は書類と税務所が面倒だから断っている。

汚れた手で、ドアに触れられたくないので自動扉にした。受付窓口には室内飲食お断わりの貼紙だけ（子供の待合室での飲食を防ぐため。但し、乳児のオッパイは、その限りにあらず。

待合室はエンジ色のカーペット、障子を入れ、中央に灰皿代りの火鉢、椅子の代りに畳表を貼った縁台、冬は座布団も置く。

X線室の壁は、動物模様の子供部屋スタイル。診療所ムードを排するに、苦勞した。でも結構リハビリの道具はそろえてあります。白衣は勿論着ない。暇があれば、待合室で常連患者と世間話、始めて患者が、受付に、誰もいないので、私に向って、今日は先生いらっしやらな

いのですか？ など聞く。応急処置の話をしたり、ちよくちよく肘内障を起す患者には、母親に整復のコツを教えてやる。最終の患者さんが、男である場合、バックミュージックを流し、電灯を暗くして、ビールと一緒に飲むこともある。

「もし、もしイー、家の主人が今中先生の所へ行くと云ってましたが、赫い顔をして戻って来ました。本当に伺ったのですか？」奥さんからの電話である。

「薬より酒の方が効きますよ」と答えたら、そのクランケ、次の時、おつまみ持参で、牽引をしに来た。

受付に腰かけ、患者の来るのを待つ時、ヘッドホーンをつけて、エレクトーンを弾く（もっとも美人の先生妊娠してやめたので、目下、他の先生を探している最中だが）。

窓口に千円位の小銭を置いておく。常連の患者は、適宜支払って、自分で釣り銭を持って行く。近所の人々が大部分だから、殆んど会計に狂いはない。

受付兼医師兼レントゲン技師兼薬剤士兼……兼便所掃除夫の役をしている。

妻が手伝わなかって？ 家内は同じ時間に背中合わせの別棟で眼科開業、あちらが院長で、私は従業員の形になっている。医師会入金都合で。

娘は今年、山形大を卒業、男の婦人科医がいるんだから、女の泌尿科医をと、北大の泌尿科研修生となった。

六年位は戻らないつもりと云う。

息子も、同じく本年、立教の法学部を卒業（寄附金の  
ある学校は駄目と云ったので、医科関係を始めからあきらめて  
いる）、東急エアーカーゴとか云う会社で残業続きである。

従って、兼々々の整形外科医一人。（火・木だけ、マッ  
ッサージ師が一時間半程応援してくれる）。

「先生、レントゲン撮って下さい」などと、不必要な撮影を  
要求する患者には、もう一度待合室へ戻って貰ってレントゲン  
室のドアのポスターを見せる。

「レントゲン撮れば治ると思う馬鹿」、一晚、徹夜して書  
いた、レタリングのポスターである。その他、いくつかの自家  
製川柳を飾ってある。反対の壁には、恩師慶大名教授岩原寅猪  
先生と書いて、先生の比較のお若い頃の写真を飾らして貰  
ってある。これで私が慶大出身との宣伝にもなる。

患者の来ない日には、受付で雑文を書く。鎮峯公（チ  
ンポコ）と云う題で、二〇回にわたってオチンチンの一  
生の小断を大宮医師会報に出したら、案外うけて、鎮峯  
先生の異名を頂いた（未完である）。その他、駄文、俳

句、サイレント慢画を投稿している。古い話だが、エ  
ビスビルで募集したコントに入選、一年分のビルが送  
られて来た。

土曜日は、しばしば臨時休診、一泊の写真撮影旅行に  
出る。写真仲間や、デザイン仲間のお蔭で、二〇才の美人  
から八〇才の好々爺と友達の範囲が広まった。医者同志  
の狭い話より遙かに面白い。

こう書くと、患者が殆んど来ていない様だが、二時間  
で新患二〇六名、再来一五〇二五名位来るから、一人開  
業では結構いそがしい。老人は、なるべく毎回来院させ  
ないよう指導、一ヶ月を平均すると、明治生れ約一二％  
戦前、戦中派 約五〇％、昭和五〇年前までの生れが約  
三五％、残りが乳幼児で、大体、日本人の年令層の割合  
と変りがない。

血を流して来るのは、診療時間にはがをしない限り来  
ないから、年に一―二名。

腰痛、項痛につづいて多いのが、中小学生の指と足の  
捻挫である。疾患も結構各種バラエティーがある。慶応  
や東海大その他のお世話になっている。有難う存じます。

入院を要したり、小手術の患者は三鷹病院まで来いと  
云うと、大抵その通りにしてくれる。仲々良い患者さん  
許りである。

「無数」とは、数限りないとの意味であるが、「無趣味」とは、「たくさんの趣味があつて、みんな中途半端」という意味と解している。

整形外科サロンをモットーとして、どうせ短い人生、なるべく何んでもやってみたい。

そうそう、たまには整形外科の本も読んでます。整形外科開業も仕事でなく趣味と心得ておりますので。ハイ。

### 小林 録 郎 (26)

1 妻 男子(結婚して別居)

女子(同居)

2 昭和三九年一月一六日

3 4床

4 脊椎 四〇・六四%、関節 二七・一四%、外傷

二二・七五%

5 次第に縮小、消滅。

6 家族一緒にゴルフを始めて、三年足らずで面白い最中です。休日には大抵家族とコースを廻ります。

### 金 成 俊 男 (28)

1 妻、長男(二五才)、長女(二三才)

2 昭和四一年五月

3 9床

4 小供の外傷、腰痛、大人の外傷。

5 戦線の縮小を計る。

6 ゴルフの熱もさめぎみ。五、六年前よりアキレス腱断裂の非手術的療法を五〇例位行っている。手術例なし。いずれまあとめて見たいと思っている。

### 松 尾 久 男 (26)

1 妻と二人ぐらし。長男三二才 昭和大学整形外科

(大学院修了) 孫(女)一才半、長女二八才 日立

製作所研究員に嫁す。

2 昭和三一年一月三〇日

3 0

4 腰痛、頸腕痛、膝関節痛。

5 健康で長持ちする事。

6 ゴルフは健康維持のため、

。音楽からは遠ざかりました、

。わが市医師会一二名の理事は金成、木住野両君と

共に三名が中核として働いています。

鈴木 進 (29)

昭和三八年二月一日

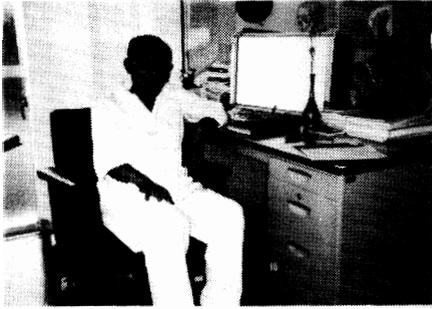
元6床、現在中止中。

4 1. 腰椎椎間板症及び変形性脊椎炎、2. 膝関節炎、

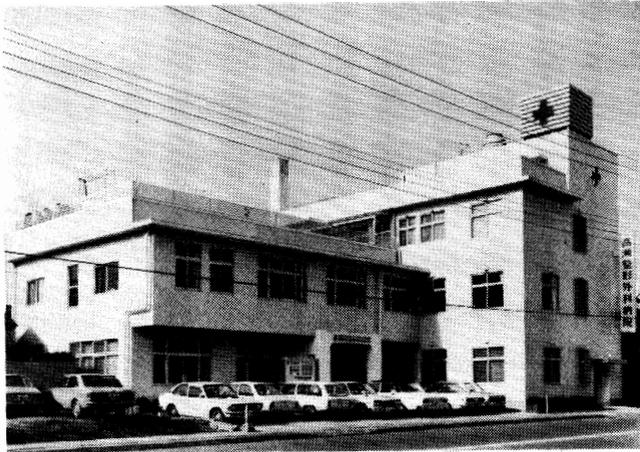
3. 頸腕障害

5 出来れば数年後、開業をやめ、無医村で月給なしで生活したい。

6 ゴルフ、旅行(国内をすべて旅行してより海外旅行に行くつもり)



高瀬 佳久 (専)



1 妻、子供三人(長男大学・長女高校・次女中学)在

学中。

2 昭和三六年四月

3 30床

4 腰痛症、頸腕障害、交通外傷  
地域のリハビリセンター設立

5 開業して約二十年。元気にやっております。最近一

6 ○年は日整会評議員、県・市・医師会役員、それに伴って基金審査員、救急病院協会会長等、診療以外の地域医療システム作りに追われております。それに今年は栃の葉国体の医療救護で秋までひまなです。趣味は一〇年毎に変わる様で在局中は野球に夢中、次いで絵画、ゴルフ、古代史と古墳、最近は作陶に興味を持ち土と格闘しております。(とても「たわむれる」などの余裕はなし)。近隣の関連病院の先生方には何時もお手伝いを願っておりますが、開業もどんだん形態が変って来ております。五年、一〇年先はどうなるか解りません。

阿 部 恒 夫 (専3)

1 妻 良、次男 均、長女 小林洋子(昨年結婚)、

次女 いづみ、父 勝治、母 千代子

2 昭和三十六年二月

3 17床

4 1.腰痛、2.膝関節痛、3.外傷

5 子供均が何かやってくれるでしょう。宜しく御願ひ  
申し上げます。



## 雜 感

河 部 恒 夫

第二次世界大戦に学徒動員され、第十四期海軍飛行専修予備学生パイロットとして猛訓練を受けた。消耗用海軍士官である。松島海軍航空隊時代、第二次特別攻撃隊となり、沖繩戦中の菊水二号作戦に参加した。幸か不幸か命ながらえて、医学の道へと百八十度転進。一からの出直しとなった。昭和二十年のことである。正八位から従七位に叙さる。国家試験合格、慶大医学部整形外科学教室助手となる。学問的劣等生であるが故に、人一倍お世話をかけたからか友人は比較的多くできた。主論文の英文抄録が *Japan Science Review-Medical Sciences* 第11巻第4号に採録されたり、オランダ *Central Embryological Library* の *Pr. P. D. Neuwkoop* の要請で別冊を送ったこと等が思い出される。

二十余年に及ぶ東京にお別れし、故郷村山で四代目（医業）を継ぐことにした。子供均が中学校入学時のことである。話合つて彼の生長の地を東京と決めた。ハイレベルで見、考える人間になることが目的であるにしろ、中学一年の子を東京に一人置くことは大博打であった。彼は耐え、超え、生かしてくれた。悪結果にはならな

ったものの常に危険を伴ない悲しくも大きな努力を要するものであって、これに対する結論めいたものを今だに出せないでいる。開業医とは患者に接するに神の如く、他面では人権すら無視されて取扱われる。賠償に怯え酷評に甘んじ、四六時中の酷使に急死する同業者すら出す始末である。自由社会にありながら不自由な保険（運営、内容が不合理）に縛られて、何一つでかいことのできない哀れな生業である。帰郷このかた、日本肢体不自由児協会山形県理事、同北村山郡支部長、北村山リハビリテーション協会会長等、福祉分野の役職である。十五年前ライオンズクラブ入会、創立会員と共に村山ライオンズクラブを結成、初代会長となる。以来ゾンチアマン、デプテイガバナ等を歴任している。十一年前海外で釣る会員十七名で楽しんだグアム島に於けるトロリーング観光は、美しい自然、直な人間との出合だっただけに感動的なものとなった。横井さん出現の前年のことである。以後三年毎の海外旅行を楽しんでいる。十年前より蘭作りを始める。七年前村山愛蘭会を発足、三年前山形県日本春蘭愛好会へと発展会長となる。全国日本春蘭連合会副会長を兼ねている。怪奇複雑止まるを知らず正論正道すらまかり通らぬ恐るべき世に生きて、つかぬ間にしる身心を魅了しきる蘭のいいしれぬあやしさに引き

込まれゆくのである。三年前報恩会を作る。同志十人で、第二次世界大戦に召しあげられた梵鐘を墓地である父母報恩寺の鐘樓に再現した。昨年親灯会を作る。五十余人の同志で、やがて創造されるであろう何かに夢を託し、総計六百余万円を二年にわたり醸金、三千五百余冊の本を出来たての市立村山図書館に送り、理ある善意の何にもまさる強い一面を知らされた。

民主主義という美名のもと、日本は官僚天国と理解されている国で、これが民の実益と繋れる間は一部存続価値を認めもするが、人の心を忘れはて、独善委政の悪弊のみ目立ち、噴出する実害が世を毒している現在、深い反省が切望される。今や国家を脅かすものは、これに携わるまさにそのものであり、国民不在の想像だにできない利己行為である。虎より恐い非情な徴税での財政再建は許されず、悪の要素はまさに自分の足下にあることをもはや知らぬふりすることはできないと理解すべきである。国会議員、官僚等の中には既に魂を失ないものけじめさえつけれなくなっているものが多い。不出来な病脳で作られる法に国民総て律せられるのは悲しい限りである。総理大臣すら人の手本にはならぬ、人間を變形変質させずにはおかない恐るべきものである。今や、自らの手で、崩れ落ちる砂上に立ったと自覚すべきであろう。

武田 智 (特)

- 1 養父 武田虎千代 七九才、養母 純 七六才、妻 弘子 四七才、長男 丘 二六才 名古屋保衛大整形外科、長女 久子 二二才 英語塾講師、次男 功 一七才 土佐高二年。
- 2 昭和三十三年十一月一日
- 3 19床
- 4 腰痛、変形性関節炎、振動病。要するに農山村の労働に基因する疼痛疾患。
- 5 現状維持、一〇年後に再考する。
- 6 五五年六月から長男丘が矢部教授のもとで研修を始めました。教室で或は関連病院等で慶應の先生方に御世話になることと存じます。よろしく願いいたします。



趣味ゴルフ、HC 13

土田 精一 (特)

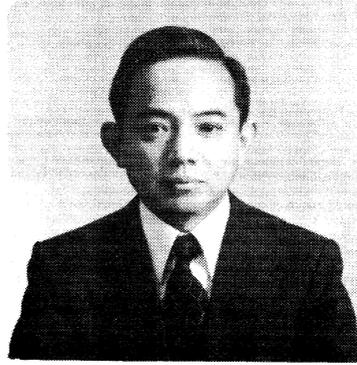
1 子供二人、長女(短大卒)、長男(高二)

2 昭和四二年三月一日

3 0

4 変形性脊椎症、変形性関節症、外傷。

6 ゴルフ



## 魂を売りたいくないの記

鷺谷 澄夫

(30)

医師として開業しなければ矢張り人生の一面を生き残したと云わざるをえない。それは開業が楽しく快適だと

いう意味ではない。否むしろその意味ではつらくて苦しい。大変な苦勞だからこれをやり卒業したときの快感が大きいと云う可きかもしれない。兎に角男子体を張ってもやる価値のある業だと思ふ。しかし初めからそんな風に思わない。すると忽ち面喰う。

自慢じゃないが開業医の遭遇する殆んど事件に私は打当ったといえる。

外来の整形外科はベインクリニク的にならざるを得ないのでこの方面のテクニクを学習した。そのお蔭で種々なことが付随的に起った。星状神経節ブロックをやっている最中患者が腕を払いのけてうなった。キシロカインが動脈に入ったのである。血圧は二百を越えていた。硬膜外ブロックでは随分と硬膜を破って患者に苦情をいわれたものである。患者のみならず保険審査委員からも本当に硬膜外腔に入っているかと叱られた。私の硬膜外ブロックは仙骨裂口からではない。これに習熟するため硬膜外造影の経験を積んだ。これは当然乍ら診断上も有益で一挙兩得だった。頸の硬膜外ブロックも習った。冷汗をかきかきやった。初め二、三人が刺戟症状を残したときは止めようと思った。国立栃木病院時代の自己手術ペースを一切落としたくないと瘦我慢して今日まで来たため一、二の医療事故も経験した。そこから「事故を

一度も経験しないドライバーとオペラツウルは信用しない」等という言葉を吐くようになった。

労働問題も経験した。病院や自宅の前に赤い幟が立った。スピーカーが「絶対反対！」とどこかで聞いた様な声を上げているので苦笑させられたことも遠い昔語りでもしろなつかしい。税務署は先日終ったばかりで生々しい。経費算定上の主観の相違だけで尙千五百万も三年間でふんだくられた。



「前田整形外科開講記念パーティー出張費は経費ではありませんね。医業経営とは何の関係もないでしょう」

「……………」一言もない。

「ギリシャ大使を診察した様子ですが医療費は受け取りましたか」

「いいえ」

「それではこれは交通費も、日当もみとめられませんね。商業行為ではないですから」

「診察料は頂きかねましたのでせめて足代だけでもみて下さい」

「駄目です」

こんな具合で三年間に尙千五百万。

泥棒にも這入られた。金庫が翌日線路向うの川から出た。

誘惑もはげしい。株を買いませんかというのだ。

「よろしい。貴君の推薦する株を買ったつもりで経過をみたいから一、二教えたまえ」

「T株とN株」

「これは短期勝負だね」

「短期です。ホットな情報が入りましたから」

「よし。では買ったつもりで一月様子みよう」

「何だ。買って呉れないんですか」

「貴君の推薦する株が予想通り一ヶ月で上ったら考えよう」

大抵値上りしっこない。セールスマンは来なくなってしまう。株が上らないと来れないのだ。この手でいまだ一度も株は買わずに済んでいる。

金で魂を売るのは悲しい。そのことだけは何とか出来ている日々である。

### 金井 宏 (専3)

1 妻一人、そろそろ五〇才です。



2 昭和七年(明年で五〇周年です)但し父、私は二代目、十二年目。

3 8室8床

4 骨折、脱臼、関節疾患、腰痛

5 よりキメのこまかい治療を致したい。

6 妻と二人家族、アチコチの海で潜っています。その内、潜水艦でも仕入れようと思っています。

### 木住野 喜 義 (31)

1 妻 専従者、長女 二四才国立音大ピアノ科卒、現在マンハイム国立大学留学中(西独)、長男 二三

才 日大農獣医学部卒見込、次男 二〇才 東京歯科大学在学中

2 昭和四八年五月一日

3 母

4 腰部椎間板症、変形性脊椎症、頸腕痛。

5 歯科併設、略確定的。長女の配偶者に医師を迎えて病院に発展させるのが夢。

6 ゴルフからテニスに転向して四年目、さっぱり上達せず(脚力には自信あるも反射神経の問題)。地区

医師会活動に協力する必要性を益々強く感じている。

と同時に整形外科以外の一般医としての知識の吸収に努めてゐる。

## レ線フィルム現像の要点

高橋 昭 (特)

美しいレ線像を求めるため、十数年に亘り試行錯誤を繰返し、今猶充分なものが得られず益々泥沼にのめりこんでいる現況であるが、少しでも参考になればと思い、種々の方向より取りあげました。感材は一先ず、フジフィルム関係を使用しました。フィルムカセットとして、大四つ切四枚、四つ切八枚、六つ切八〇枚、あれば一応充分ではないかと思われます。これらに使用する増感紙は私の小医院では次の如くです。

大四つ切四枚(二枚LHⅡ、二枚LTIⅡ)、四つ切八枚(四枚FS、二枚MS、二枚LHⅡ)、六つ切一〇枚(二枚FS、八枚MS)、何れも化成オプトニクス製のKYOKKOスクリーンです。

写真のフィルムにA・S・A感度がある如く、これに変わるものとしてレ線の場合は前述の増感紙があるわけで、

昨今の如く軀幹の發育良好である場合、これに伴って特に腰椎撮影時に、私は前後像にはLTIⅡを又側面像には、LHⅡを好んで使用している。以前使用されていたHSよりも一層すぐれた解造力があるかに思われる。老人女性の場合は前後像にMS、側面像にもMS使用で充分である。

勿論前後径、左右径の計測は各人に行い、各会社よりの撮影条件のデーターを参考にし一定のデーターを作成し、1cmの差は2KVの増減を目やすにし各回ごとにデーターを記して現像後の参考にしている。

イ、腰椎はブッキー使用(リスホルム使用でも可)胸椎も同様であるが、特に胸椎のデーターは各会社の条件表はあてにならない事が多く、多分にアンダーで読影に苦しむことが屢々で、相当パワーアップをおすすめする。現在データー作成中である。

ロ、頸椎はMSでリスホルム使用で充分の様である。

ハ、骨盤及び股関節の成人の場合LTIⅡで、ブッキー使用

ニ、肋骨は余り撮影するチャンスがないため現在の処LTIⅡでブッキー使用で何とかお茶をにごしている。  
ホ、肩関節を始め肘、手、膝、足関節、手部、足部はFS使用とする。

猶前述の増感紙は永久に使用出来るものではなく、撮影頻度及び保管状況に左右されるため、その使用可能年月は決めかねるが、私は一応二年半を目やすとし、三年以上は使用していない。又梅雨期のフィルムカセット中のフィルムは可成り湿気を呼び、増感紙とフィルムが密着しやすいことも要注意である。現像のため取り出す時に少しでも、バリバリと音が出るものは密着によるもので、現像後はフィルムの各所に小コンペイト状の異常感光部がみとめられ腐心する。これの防止には除湿器を使用するとか、フィルムカセットの裏面の板パネ一枚を外しておくとか、撮影前にフィルムをカセットに挿入するとかいろいろあるが、これは仲々わずらわしい。

私は除湿器使用の続行に加えて、フィルム挿入後カセットの板パネ一枚を外して保管し撮影直前にこの板パネをセットしている。

次に現像に移るが最もミスが少なく、美しい現像を得るためには何をおいても昔ながらの皿現像（バット現像）である。慣れない間のレ線条件であれば一層その感度は深い、仲々面倒である。セフテイルイトで見ながら作業のため、バット現像や、恒温槽現像はやはり捨てがたいものがあり、出来上りの光沢のある美しいものは自動現像機の比ではない。自現機も各社より多数出ており一

長一短の様である。高価格なもの程、良い様に思われるがこれは全くのあやまりであり、自現機の購入は一日平均のレ線フィルムの現像枚数と良く睨み合せ、一日三〇枚／五〇枚もの現像の場合は大型機種を、一〇枚／二〇枚位いならばぜひ小型機種の選定をおすすめする。

小型自現機用の現像液にRDIがあるが、これはライフが短いためどんどん新しいものと交換が必要であり、その費用もバカにならない。大型機種用にはRDII現像液の組合せで枚数が少いと現像能力が著しく低下するため、良い成績は得られない。RDIは自現機用のため高温にしても良いが、私はハイレンドールを昨今で使用している。バット現像用のレンドールは不可である。レンドールは温度を上げて使用する自現機ではフィルムにカブリを生じ、又熱に極めて弱く、且つ液の疲労度も早い。やはりこれはバット現像専用で二〇℃／二三℃位での使用でなければならぬ。又同様な事が定着液にも云われレンフィックスはバット現像用に使用されるもので約五／一〇分は必要であるため自現機には使用出来ない。自現機は短時間定着のためフィルムのヌケが悪く、後日フィルムの変色を来たす結果となる。

以上の事を要約すると、  
1. 皿現像（バット現像）

レンドール（現像液）とレンフィックス（定着液）の組合せで途中出来れば水洗をする。少数の枚数に  
適し仕上りは最も美しい。

## 2. 小型自現機

(A) ハイレンドール（現像液）とハイレンフィックス  
（定着液）の組合せ

(B) RDⅠ（現像液）と九〇秒用定着液の組合せ、少  
数の枚数ノ二〇枚位いまで

## 3. 大型自現機

RDⅡ（現像液）と九〇秒用定着液の組合せ、三〇  
ノ五〇枚を対象とする。

以上何れの場合も現像液の疲労度を常に念頭におき、  
液の色調及び現像温度、仕上りフィルムの濃淡のチェッ  
ク等を行い、徒らにレ線のパワーを上げることなく、  
必要最少限度の線量で常に一定の現像下にて、均一の濃  
淡が得られる様に行うべきであり、四肢の殊に手部のフ  
イルムと脊椎のフィルムとが同一濃淡に出るはずで、手  
部のもののは黒く、脊椎のそれは淡く仕上るのは多分に液  
の疲労か、増感紙の疲労によるものが大多数であること  
を述べてこの稿を終りとしたい。

又何時の機会にか、アグフアゲバルト及びゴダックフ  
イルム等もテストして御報告出来るかと思う。外国フイ

ルムはそのベースが薄く且つ銀材の塗布の優秀性もあり、  
一層良いものが出来ると思われるがやはり湿気の問題が  
どうかとこの点のみが心配である。

## 高木俊夫（特）



1 妻すみ子、長男一志（丸三

証券勤務）、長女由美子（昨  
年結婚）

2 昭和四四年三月五日

3 8床

4 ①変形性脊椎症、②変形性  
膝関節症、③頸部椎間板症

5 医薬分業、病室の閉鎖。

6 週一回ゴルフ、唯一の生甲斐。

小暮 巽 (31)

1 妻（四四才）、長女（一五才）、次女（一一才）

2 昭和三六年

3 7、現在全く使用していません。

4 ① 退行変性性疾患、② 骨折捻挫等の外傷、③ スポーツ損傷。

5 出来得れば、スポーツ損傷専門の診療所を開設したいと思っている。

6 趣味、ベースボール観戦。

月日のたつのは早いもので、中野で開業してから満十九年もたつてしまいました。振り返ってみると、あっと言う間に経過して了ったという感じですよ。働き蜂みたいに働いたからとて、余命を短くするだけだと思い、五年前から入院患者も断り、手術も殆どせず、外来丈けにしましたが、これで以前より暇も出来、身体も楽になると思っていました。予想は見事にはずれ、相変らず看護婦さんに尻をたたかれ、二つの診療室を右往左往する毎日、そのうえ、あし腰の痛みを訴えて来院する老人患者の多いのには、うんざりしています。

唯、ここ数年、私のところにはスポーツ選手がかなり来院する様になり、特に昨年より、プロ野球の横浜大洋ホエールズの専属チームドクターを引き受けてより、ノンプロ、大学、高校、中学野球から、リトルリーグ迄の野球選手が集る様になり、私自身、スポーツ損傷に興味を持ち、現在少しづつ勉強中ですので、マンネリ化した

日常の診療に、いささか働く意欲を失いかけていたもので、これらスポーツ選手の診療は、私に再びやる気を取り戻してくれましたし、又、私自身も楽しみなながら診療しています。これら、私が一生けんめい治療した選手が、神宮球場や甲子園大会で活やくしている姿をテレビで見ると、楽しみは又、更にひと事でなくうれいものです。それと、もうひとつ、学問の方ではなく、横浜大洋ホエールズの公式戦は、ロードを除き殆ど全試合観戦していますので、私自身大変な野球狂になってしまいました。特に本年四月からは昨年迄監督をしていた別当さんが本年度から球団代表となり、私と一緒に観戦する機会が多くなり、野球について、又個々のプレーについて解説してくれるので、ベースボールについての知識も深くなり、その奥深い面白さに、ますますひかれています。これで更に勉強してルールにでも精通すれば、数年后には、野球の解説者として、めしが食えるのではないかと冗談に思ったりしてみますが……

プロに限らず野球選手を悩ます問題は、なんといつても、肩及び肘の痛みです。治療する側にとつても、おいそれと簡単に治す事が出来ず、これ又、悩みのひとつです。

肩の痛みといつても、いろいろな痛みのタイプがあり、

急に投球しようと思ったら激痛を感じて腕をあげる事も出来ない様な状態からテークバックした時に、又、投球動作中、更には投球直后といろいろありますが、更に、痛むところも、どことなく肩全体、或いは、彼等の云う、前でヒッカカル、後でヒッカカルという多様な訴えがあり、而し、結果としては、とにかく遠投が出来ない、速い球が投げられないという事で、こんな状態では、プロに限らず、大学野球、高校野球の選手でも、スタメン出場は無理で選手自身も出来るだけ早く治して出場したいと云う気持ちのあせりがあり、治す側からすると、所謂野球肩、野球肘についての病型も種々さまざまであり、又、その本態が未だはっきりと究明されておらず、従って治療法も、千差万別で確立されたものがなく、この点は治療するものの悩みのひとつです。私のところでも、昨年一年間で、肩については60例、肘については、本年四月から20例の症例につき、治療成績がまとまりましたので、近い内、その結果を更に検索し、適当な機会に発表しようと思っています。

以上の様なわけで、昼は自分の診療所で、ナイターのある日は夜は野球場で、又、土、日曜日の週末も野球場で過す事が多く、好きだったゴルフもここ二年程は全くやっておられません。娘達からも、私が、夜週末に家をお

ける事が多いので、時折パパは仕事だからと、云って出かけるが、本当はパパ自身野球をみるのが好きなんですよと皮肉を云われ、こそこそ出かけていましたが、そう云っていた娘も週末には、私について来て観戦する事が多くなり、どうやら、最近では相当の野球ファンになりつつあります。以上近況報告迄。

川久保 幹彦 (特)



- 1 秀子(妻)、誠(医  
・6)、洋(医・2)
- 2 昭和四五年七月一日
- 3 15床
- 4 ①変形性脊椎症をはじめとする脊椎疾患  
②変形性関節症をはじめとする関節疾患  
③骨折等の外傷関係  
マンネリ化した開業  
医に特に目標などあ
- 5

りません。たゞ家庭医として、いつわりのない、まじめな診療のみ心がけて居ります。

6 もっぱら絵画観賞と収集を行って居ります。またレコードも弦楽四重奏曲のみ集め聞くことを楽しみにして居ります。現在社会保険支払基金審査委員、日本学校安全会保険審査委員、埼玉中央保健所、更生相談所の嘱託医等をして居り、県立衛生短大の講師として整形外科を講義して居ります。学生にかえった気分では整形外科を再び勉強して居り、不勉強な私には、ちょうどよいのかも知れません。医局の会には久しく御無沙汰して居りますが、時間が許せばこれからはまたおめにかかり御指導を戴きたいと思つて居ります。

## 松

井 明 (特)

1 妻 洋子 (医療設備会社オルトーの社長を兼ねる)

長女 泉 (美術短大)、次女 遙 (高1)、三女

静 (中2)

2 昭和四四年七月

3 0

4 腰痛、関節疾患、外傷 (もっと勉強しておけばよか



った)

5 6 5 病院の改築 (完成間近)、年二回位の海外旅行。

ゴルフ (長すぎるスランプに嫌気がさしている)、

エアデルテリア (愛称ボス) を通して犬との対話の

試み (ただし家族の嘲笑をかう)。

今後如何にしてリフレッシュするかを模索中。

門 井 一 郎 (専4)

たいそうごぶさたをいたしました。もうしわけのないこととふかく愧じております。S三〇年三月この世

田谷の三軒茶屋ちかくの太子堂を墳墓の地とさだめ、私は私なりの地域医療をおこなうべく努力だけはつづけてまいりました。今おもえばその間まことにシュトルム・ウント・ドランクの時期をへ、あるときは医師会務に、あるときは地方議会に、あるいはまたボランティアと文化活動にと五尺のからだを層倍にせのびしてやってきてしまいました。しかし一応、一〇年ごとを一くぎりとしてそれぞれのしごとにもかく満足できるけじめをつけ、いま私はひたすらに油彩の作品にとりこんでおります。



二〇、三〇、やがて五〇号へと、具象も半抽象もふくめてそれは私自身にとってこころの回帰でもあり、人生に対する問いかけでもあります。そのほかに労災医療協会や都医広報の連絡会あたりにもとどきまいたり、地域では住民けいもうの健康教室や防災医療くられん活動等にいささ

か協力したりしてあいかわらず寧日ないありさまです。おかげさまでからだは壮健そのもの。指先も口先もよくうごき、ちょっと遠視きみぐらいであんよのほうも山登りではトップをきれます。

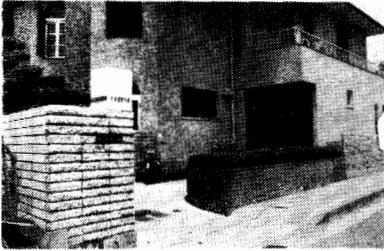
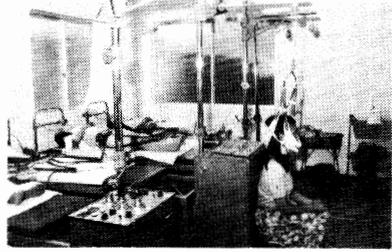
せいらい大すぎだったアルコールもさいきはほとんどとどめ、ほんわかの状態で自からなっとくして帰巢。むかしのようならんちきさわざよりようやくあしをあらえるようになりました。そうじていえることは、こころならずも年輪をへたことであり、わかいひとびとがむげんのかのうせいをもたれていることをおもい、まぶしいばかりです。どうぞこころはいのみなさん、ごじぶんをたいせつに一とき一ときをじゅうぶんに充足しておしごとにもおあそびにも熱中してください。

けいおういがくぶ、せいけいげか教室バンザイ／＼。

## 大谷 孝雄 (32)

1 妻 愛子(四八才)、長男 俊郎(二四才) 本年塾医卒、目下国家試験準備中、長女 深雪(一四才) 中学三年。

2 昭和四〇年二月一日  
3 0



4 1. 老人性疼痛疾患、2. 小児外傷（中学3校、小学校

2校に開れている為）、3. 幼児先天性疾患（団地密集地の為）

5 長男が今年卒業する為、ベットの新設考慮中。

6 開業して一五年になりますが、開業医は積極的に大学医局又は関聯病院医局との交流に努めるべきだと思います。若い先生方、又先輩と話し合う努力が必要ではないでしょうか。

学問的にも社会的にも若さを保つ大きな礎となり、ひいては、チラホラと聞える不協和の解消にも大いに役立つと思います。

1 奥村 守彦 (特)

二男二女

2 昭和四一年八月二十日

0

4 1. 膝関節疾患、2. 腰痛症、3. 頸肩腕症候群

5 所謂、東洋医学的なものを加味してみたい。

6 趣味・8ミリ、テニス、麻雀。希望・旅行などで診療所を窄げる時、医局から先生をおせわ戴けないものでしょうか。

ブラジル・サンパウロ住所

Kazu Okumura

Rua m.m. D C 121

Butan., 10. São Paulo Brasil

私の一番上の兄、良夫（ブラジル・サンパウロ在住十数年で死去）が慶大医学部5回生で岩原名誉教授と同期という御縁で、日大卒業後、医局にお世話になった者です。まもなく当時森田正朗先生が医長でいらした専売公社東京病院に勤務後開業しました。医局では諸先生方に可愛がって戴き大変お世話になりました。医局にも御無沙汰、同窓会にも御ぶさたで、いつも申しわけなく思っています。お世話になったおかげは忘れていません。宮本先生や今井望先生など、いつもなつかしく思っています。この頃で嬉しかったことは岩原先生の喜寿のお祝いの会に出席させて戴き昔々のお元気な先生御夫妻のお顔を拝見出来たこと、諸先生が無精者の私を覚えていて下さってお声をかけて戴いたことです。反対に近頃胸の痛む思いをしたことは前田先生の御死去と池田亀夫教授の御病氣のことです。

開業して一四年、ベットも持たず、ペインクリニック、云うなれば「整形内科」をやっていますが患者は一日八



○人々一〇〇人位で、ひとりでも何も彼もやっていますから結構多忙です。が現在の医療保険制度では余り自由に愉快に診療は出来かねます。特に整形外科の技術料が低いように思われてなりません。現在は港区医師会の理事をやっていますが、田中一雄、野口朝生先生と御一緒に仕事をやっています。私の仕事の担当は医療保険部と広報部です。これ亦、結構忙しくて、どうやら仕事をやっている」と云うのが実情です。

サンパウロで亡くなりました兄の子供たち三人、ブラジルの医科大学を卒業、整形外科、産婦人科、内科を夫夫専攻しています。この子供たちも、こゝ三〇四年間に日本に短期留学でやってきました。諸先生方ブラジル方面に学会その他でお出かけの節は御遠慮なく御連絡、御利用下さい。アンケートの紙面にサンパウロの住所を書いておきます。医局の御発展をお祈りします。

王 鍾 毓

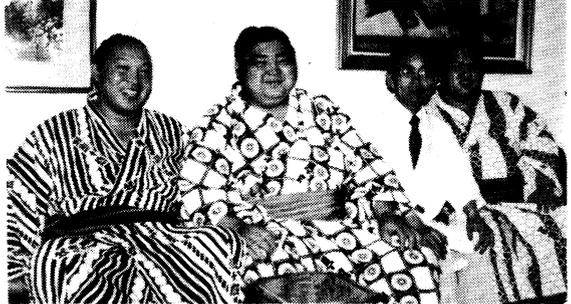
(33)

1 妻 勝枝(家事)、長女 京子(医学部四年生)

二才、次女 東(医学部一年生) 一九才

2 昭和三九年一〇月三〇日(東京オリンピック開催、

新幹線始発、カラーテレビ放映)



3

0

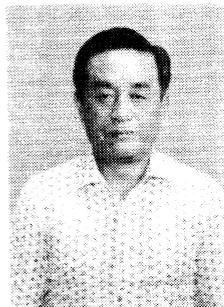
4 腰、頸、膝

5 開業倦怠期に入りましたので遠大な目標はもって

ない。但し来春早々から別館を改築して引続いて本館を新築してみたい……。

6 写真・園芸。

武井廉平 (特)



- 1 妻 洋子、長男 良憲(東京医大四年生)、長女 勅子(早大文学部一年)、次女 映子(土佐女子高校一年)
- 2 昭和四二年
- 3 19
- 4 特別なものなし、主として変形性疾患
- 5 改めて云う程のものなし。
- 6 ゴルフ(田6)、さつき造り(年令を感じるか)

- 小野里 一郎 (特)
- 1 妻 朝子、長男 淳一(浪人中)、長女 京子(帝京大薬学部四年在学中)

- 2 昭和五一年六月
- 3 0
- 4 種々雑多。最近では整形患者より小児科の方が多いで閉口。
- 5 三鷹病院勤務と夜間診療を併せて行っているのに奇異な感で五年経過しました。今二、三年この状態が続きそうです。
- 6 趣味と云って特にありません。下手の横好き、あれやこれやで中途半端。最近では惰性的生活に流れています。これでは「いかん」殻を破って今一仕事と考えています。肢体不自由児施設にいた時は克服意欲なる言葉を盛んに口にしていたのに、自らの意欲の欠乏に慨嘆しています。医局の若い人達の活躍を見聞して意を強うする次第です。岩原先生も元気な人ですから、まだまだ頑張らなければいけません。今中先生とも数年以上のおつきあい世話になっております。

- 大柳 裕 (特)
- 1 妻 弘子 四九才、長男 慎一 二二才(本年電通大卒、日本発条入社)、長女 順子 二〇才(外語)

専門学校在学中

2 昭和三四年二月

3 0床

4 1. 腰痛を主訴とするもの、2. 膝関節痛を主訴とするもの、3. 感冒

5 医療機器の導入、近代化

6 謡曲……気分転換によるしい、旅行……近年一人旅が憶却になつたが、年のせいか？

嘆かわしいこと

近頃といつてもこの一〇年ばかり開業医として嘆かわしい事が一つある。吾々に対するマスコミの攻撃であり国民の不信である。曰く水増し脱税薬づけ検査づけ等々。クラス会でもそこに医師が居れば此らのどれか一つは話題に上り家内の方でも又然り、お宅なんかもとなる始末である。政治家は勿論教師や坊さんだって悪い奴は居る。ただ違ふのは吾々の場合は常に氷山の一角として扱われる事であり水増しに関して云えばその為医療費を上げる必要が無いと迄某新聞の社説にも書かれた程、一事が万事という決めつけ方なのである。こうした口惜しさはかかりつけ以外の往診や時間外はお断り、医者には俺だけで

はない、そんな風潮が身近に増えつつあり患者にとつても不幸な事態だと考えるのである。どうしてこんな事になつたのか。

新聞の報導が全て正しいもので無いと開業して始めて知つた。その内容と現実とが相異して世論操作ではないかと疑われるものが屢々である。反論も多く有るが先ず患者との信頼関係をものに戻すよう努力する必要がある。覆水盆に帰らずで容易な事ではないが、医師の一人一人が初心をもって医の原点に立ち帰る事が大切であり、水増しや架空請求などで医師会の名誉を著しく傷つける様な人が出れば場合によっては裁定委員会に掛ける位の事があつても良いと思う。同業意識も大切であるが泣いて馬糞を切るといふ言葉もある。病院医療はとも角、こんな状態では皆んなが迷惑し、皆んながやる気を無くして日本の開業医制度は形だけで、医療を切り売りするだけの味気ないものになつて了うのではないかと恐れるのである。

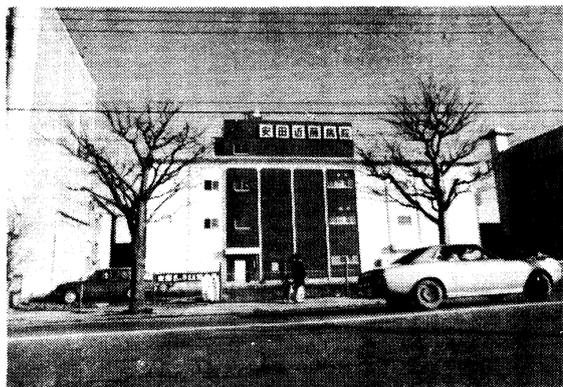
辻 啓 一 (34)

1 妻 トシ子、長女 泰江(中三)、長男 智成(中

一)



- 2 昭和四五年二月一七日
- 3 19床
- 4 腰部椎間板症、変形性脊椎症、頸腕疾患  
現在特にありません。
- 5 ドライブ、小旅行、カメラですが、現在雑用多く思  
うにまかせません。
- 6



- 近藤 啓 (特)
- 1 妻、二男一女、長男医科大在学中
- 2 昭和三八年四月一日
- 3 40床
- 4 腰痛、骨折
- 5 平凡な町医者

6 ランチュウ飼育。朝顔。陶芸。

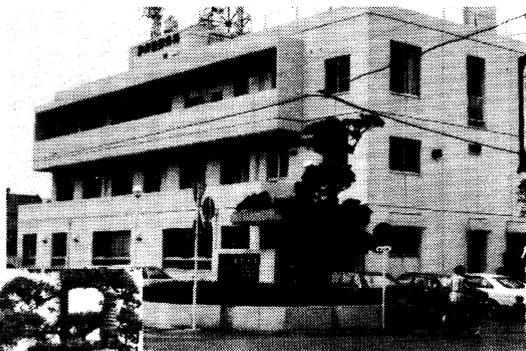
上京の折は関東名人のランチュウでも拝ませてもらったこと、  
度いものです。人生五十年。野戦で生き長らえたことも、  
これからの一年一年は天よりの御授けと心得ています。

### 三宅 詢 34

- 1 妻、長男：高三、長女：中三、次女：小六
- 2 昭和五三年四月一七日
- 3 公認ベット数 19床
- 4 平均的なパターンです。
- 5 唯、毎日を地道にコツコツとやる丈です。
- 6 この分で行きますと、何とか借金返済の目途が立ち  
そうです。

### 宇井 恵 治 34

- 1 妻、長男、次男、長女
- 2 昭和四二年一〇月一日
- 3 15床
- 4 腰痛症（変形性脊椎、椎間板ヘルニア等）  
変形性関節症（膝）、外傷（骨折、脱臼、挫創）



病院全景



待合室よりみた庭

5 一次医療機関として、自覚と責任を感じ、「病氣を見て人を見ず」と云う事のない様に心と心の触れ合いを大事にして地域医療に貢献し度い。

6 ゴルフ：運動不足を補うためゴルフを時々しています。幸いに車で三〇分位の所に一〇ヶ所以上のゴルフ場がありますので恵まれてます。

マージャン：息抜きに時々しています。

その他、美術、骨董品を集め、心の慰めとしています。夏休み、正月を利用してストレスと見聞を広めようと海外旅行を時々して居りますが時間が思う様にとれません。

感想：夏、冬休み等を利用して医局の先生方がアルバイトにでも来て呉れたら助かるのだがなと思つて居ります。

## (I) 伊 川 禎 治

(34)

(I) 昭和四三年八月に伊勢崎病院を辞して開業以来早くも満一一年が経ちました。

現在の日本の税制では、教職の先生方、医局在籍の先生方には理解出来ないかもしれませんが開業医の前途は全く絶望的です。

まともに勉強を続けて医療レベルを高めようとすれば余計なことは個人病院ではするなといわんばかりの重税がかゝってきます。

「宗教法人、学校法人と同様に医師にも非課税の恩典をみとめ」、社会福祉のために頑張つて下さいと行政面からも激励されて始めて我々医師は「医は仁術」の自覚と責任が生れると思います。「いわゆる弱者」を甘やかせるだけでは民族の劣等化を招くばかりだと思います。いや既に各方面にその徴候が表れていると思います。事態は正に絶望的です。

(II) 私の処は六五床(内I・C・U・四床)、整形外科、脳神経外科、麻酔科をやっております。最近C・Tスキャンも入れて脳・脊髓疾患に力を入れております。主要疾患ベスト3との事ですが、外傷(骨折)、脳外傷、脳出血及び脳動脈瘤の順だと思います。

麻酔科は勿論お手のものです。I・C・U・管理は勿論の事、KO病院と違って全面的にエレクトロニクスをとり入れて麻酔維持は略全自動化しましたし、マイクロ・サージエリーもどんどんやっております。

山川 博夫 (34)



1 妻、長男・次男

2 昭和四〇年一月（昭和

九年開業の父よりの医

院を引継ぐ）

3 許可ベット数は一六で

すが、五年前から入院

はおいておりません。

4 1. 腰痛関係、2. 関節炎関係、3. 捻挫・挫傷等

5 健康には自信があったのに、ここ数年いろいろな病

気をして運動を止められているので、健康を恢復し

て運動を始めた。

長谷川 善 吉 (36)

1 妻 容子、長女 優子（高一・一五才）、二女 友

美 小六（一一才）

2 昭和五一年四月八日

3 19床（届出）ナナイシヨ

4 腰、頸、膝の変形性疾患

5 模索中

6 ゴルフ、水泳。

田 辺 雅 久 (37)



1 妻及び子供3名

（女2、男1）

健在

2 昭和四二年一月

一日

3 開業三年間は7

床、現在は0床

4 1. Neuropathy

2. Osteo-arthritis

3. Trauma

5 筋電図を二〇年間やってきたので神経内科その他

Neurology とのつながりが深い。整形と他科との

境界領域の Neuropathy をやってゆきたい。

6 趣味：日本犬（天然記念物紀州犬一頭、甲斐犬一頭在舎、七ノ

一〇頭在舎することあり）、弓道（日置流、全日弓

連四段）、釣り（淡水、海釣りすべて）、絵画（油

絵制作、現代フランス作家作品コレクション）、

料理（パン、ケーキ、オーブン料理、フランス料理）

園芸（バラ、庭木）、株式（投資、評論）、クルマ

（シトロエンGS、シトロエンCX二台在車、クルマ

は一八台目）、オーディオ及びロック（ビートル

ズ、イーグルス、ゴダイゴ……)

興味を持っているもの：経済学、思想、心理、宗教、哲学、日本人論、福沢諭吉研究

## 開業 — 私の場合 —

私は昭和四二年、川崎市高津区に開業し、今年でマル一三年になります。

開業の直接の動機は、一つには、わずらわしい医局生活から離れたかったこと、も一つは、いつ果てるとも知れぬ病院勤務のドサ廻りから、いゝ加減にアシを洗いたかったこと。この二つです。入局七年を経過して、精神的にも、学問的にも、そして何よりも経済的に行き詰ってしまっておりました。私は生れつき、負けん気の強い人間なのですが、在局七年の間にすっかり骨抜きみたいにされてしまい、無気力な卑屈な人間になっていました。開業するといつても誰ひとり助けてくれる者はなく、僅かの資金と、山林四五〇坪があるだけでした。あちこちの銀行を奔走し、やゝとのことで一〇〇坪の宅地を新規に手当てし、ささやかな診療所開設にこぎつけました。資金は極度に欠乏していました。しかし、単に資金不足が私にとって最大の困難ではなく、一番の障害は私が、

「無知、無気力、無闘志」の人間になっていたことでしょう。それでもこの壁を突き破るには「開業する以外にはない」と必死に考えておりました。慶大医学部出身のエリートであるという誇りのみを依りどころに、なんとか生き抜かなければと、もがいていたのです。その自尊心ですら、役に立たないみじめなものに思えました。

いざ開業してみると、それ程の苦勞もなしに経済的には急速に、しかも非常にラクになりました。無給時代の貧困と勤務医時代の薄給がウソのようでした。やればやっただけのことはあり、数分の一の労力で数倍もの収益が確保されました。だんだん元気が出てきました。三年後には王先生（三十三回）に保証人を御願いし、さらに一五〇坪の分譲地を買い求め、新医院を建てました。その後はトントン拍子です。タダみたいな土地は気の遠くなるくらい値上がりしました。三無返上。独立自尊の恢復・ファイトがよみがえってきました。雑学の勉強開始。いろいろの趣味あさり。驚いたことには、フトコロ具合が良くなるにつれて、猛烈な知識欲が出てきました。

ふり返ってみると、私は医学部卒業後、大学院に進み、レールジツツを目ざしたのですがこれがそもそもまちがいでした。しかし、スランプに陥った時、死物狂いで開業に突破口を求めたことで成功しました。しかしあの

まま医局に未練を残していたならば、私という人間は完全に駄目になってしまったことでしょう。この重大な決断を、私はだれにも相談することなく、まさに直観的に、いかなれば弁証法的思考に基いて断行したのです。私の立てた一世一代のテーゼはアウフヘーベンされたと確信しております。開業は正解でした。

当時私はブライドというものは最愛の妻と、三人の子供に対してのみ保たればそれで充分であると信じてやまなかつたのです。

おわりに、先輩として新入局者の方々にアドバイスを一つ。

入局後、四、五年ぐらいのうちに、少なくとも学位取得時期をメドに、将来の進路を決めること。(1)レールジツ、(2)勤務医、(3)開業、のいずれかを選ぶこと。この選択さえ誤まらなければ、きつと、医者になってよかった。という人生がひらけてくる筈です。ただし、この決断は、他人の意見にまどわされることなく、自分単独で行うこと。一たん決めたら迷うことなく突走ること。男らしく頑張ること。それ以外にないと思います。

富田 恭弘 (37)

1 妻 詠子、長女 也須子、次女 雄子、長男 竜太郎

2 昭和四三年一二月

3 48床

4 1.腰痛、2.消化器(外科)、3.外傷(骨折)

5 本年一二月より増築の予定。

6 謡、演劇(本年一一月に「桜の園」やります)、書、旅行、小唄、読書、ゴルフ、カラオケ、美女と対談。

野村 勇 (特)

1 妻 敬子(三九才)、長男 健志(高2)、長女

典子(中3)、次女 聡子(中1)

2 昭和四二年九月 診療所

3 昭和四八年四月 病院とす。

4 41床

4 四肢骨折

変形性関節症

腰痛疾患

5 子供の教育

6

園芸（主に洋らん）、ゴルフ（亀ヶ崎CC迄五分で  
す。どうぞ御来竜下さい。



並木見而

(38)

1 妻 広子、長女 美子、次女 泉、三女 弥生  
2 昭和五年三月二十九日  
3 16床



4 1.腰痛性疾患、2.頸部疾患、3.変形性関節症

5 リハビリテーション設備の独立を夢見ています。

6 開業して三年、あっという間に過ぎ、良かったなと

思うこと、しまったと反省することが七対三位の割合ででしょう。

対戦相手を選び好みするので囲碁もゴルフも三ヶ月

に一回位しか出来ません。大相撲観戦は東京場所が

楽しみです。

山田 勝 (特)

1 妻、二男二女

2 昭和四一年九月

3 19床

4 腰痛、交通事故、関節症

5 後継者の育成

6 ゴルフ：：万年シングル候補。

毎日規則正しい人生を送っています。

望月 研一 (特)

1 妻 京子(三六才)、長女 泉(一二才)、長男

仁(八才)

2 昭和四五年五月七日

3 18床

4 腰痛、骨折、膝関節痛

6 富士医師会野球部員(投手その他何でも屋・マネージャー)として頑張っております(年間二〇〜二五

試合)

横浜港北区医師会、愛知県豊田市医師会と共に三市

医師会の野球大会を会場持ち廻りで年一回開催して

おります。将来は全国的組織に、と考えていますが

どうなりますか。

吉岡 義之 (特)

1 妻 知賀子、長女 弥生、長男 浩之、次女 佳織

2 昭和四八年八月一日

3 16床

4 1.腰部椎間板ヘルニア

2.外傷(骨折)

3.関節リウマチ

5 入院は出来るだけ控え、外来を主にやって行きたい。

6 趣味は現在の所、エレクトーン演奏。

塩田 敬司 (特)

1 妻 友子 (医師)

長男 吉宣 (医師、日本医大外科)

次男 匡宣 (慶大医学部)

長女 敬子 (東京女子医大)

2 昭和二十七年三月

3 230床

4 1. 変形性脊椎症 (頸、腰椎)

2. 下腿骨折

3. 膝内障

5 新病棟の建設、病院の総合化。

6 健康第一と考え、休日にはゴルフを行って居ります。

スタッフを揃え週一日は大学へ行きたいと考えて居ります。

北野 正人 (特)

1 妻 照子、長女 明子、二女 由貴子、三女 牧子

2 昭和四五年四月

3 18 (現在事情により0)

4 打撲、創傷、変形性脊椎症

5 老人医療増加の傾向にあるので、老人リハビリター

6

ジョンを充実させて行きたい。

豚妻はじめ外来の中老年患者にも肥満度赤信号ライ  
ンの人がかなり見られる。内科的ばかりでなく整形  
外科的にも重要な原因の一つと考えられるので、目  
下対策に頭を痛めているところです。



宮本 建 (特)

1 妻1、長男(小学5年)、長女(小学2年)

2 昭和五〇年一月

3 0

4 1.腰痛(変形性脊椎症、腰部椎間板症)

2.頸腕症候群(頸部脊椎症)

3.変形性膝関節症

5 借金コンクリートの建物を二〇年かけて普通の鉄筋

コンクリートにすること。

6 本年三月医院及び自宅を新築致しました。左記に住

所変更しましたのでよろしくお願ひします。

—東京都立川市高松町二一三九—一二

宮本整形外科医院

趣味：ゴルフ、ハンディー12、五〇才までにシング

ルになりたいと思っています。

奥 島 平入郎 (40)

1 母 喜代子(七〇才)、妻 佳子(四二才)、長女

典子(一五才)、次女 悦子(一三才)、長男 雄

一郎(一一才)

2 昭和三九年二月

3 現在74床

4 Trauma

5 脊椎疾患

6 五六年三月、一二四床に増改築。整形外科、産婦人

科、一般外科、内科、麻醉科、胃腸科を標榜。

7 ゴルフ



今後の開業のあり方について

開業して早くも、丸九年を迎えようとしています。そこで、医局の後輩の方々に、開業医九年生としての、私の考え方をお伝えしたいと思います。はじめに当院の現況は、国鉄大船駅より徒歩七分、百坪の敷地に、地下一階地上四階の建物で、地下は倉庫と電気・冷暖房用の機械室、一階が外来、二階がリハビリテーション、三階に手術室と病室（一床）、四階がプーライベートルームです。近くには松竹の撮影所があり、毎日女優さん達で外来は花盛りになるよう、待合室を大きくとりましたが、女優さんは、さっぱり見えず、元女優候補の丸寿の方々が、多いようです。

午前は九時より一二時、午後は二時より六時迄、水、土の午後は休診とし、水曜の午後は手術日としてあります。

従業員は看護婦七名、事務員六名、リハビリ三名、厨房五名、常勤医師一名（私のこと）、非常勤医師四名、という、思わぬ大世帯です。当院の特徴は、医師が名医？なのは勿論としても、事務長は、どこの国立病院の事



務長よりすぐれておる点だと思えます。ナースも若くて美人ばかりといわれています。

閑話休題。これからは、医師の過剰時代が来ることは論をまぢませぬ。そして医療高度化にも充分対処し得る機能と設備と技術、そして最も大切な心が要求されるようになるでしょう。

このようなことを開業して九年たった今、じっくりと考えると、おのずから「開業医循環論」に帰結します。つまり、漫然と今のまま、来る日も来る日も外来に扱われるのではなく、院長が、医局の新規開業希望者と、交代して、主は新院長が建物その他はそのまゝ継承して、

わずかに自分の必要と思われる新設備（恐らく一千万前後で済むと思う）と新たな技術を持ち、合資会社のよ  
うな形態で従来の医院に、役員として参加するようにし  
たらどうだろうかと思えます。場合によっては、さらに  
複数の医師の参画を得ることもできるでしょう。建物自  
体は多少老朽化するだろうが、設備と医師は循環して行  
くことができるでしょう。そして老元院長は拾数年後には全く  
引退し、悠々自適、好きなテニスとヨットに、或いは外  
国旅行に余生を楽しくすごすことが、できるのではある  
まいか、などと夢みていますが、これは全くの夢とも思  
われませぬ。紙面が残り少ないので、私の意見に賛同又  
は興味を示される方は、是非当院をおたずねいただきた  
い。さらに詳細なお話ができるはずであります。

最後に、別のことで今一つ提案があります。それは、  
自衛隊のまねではないのですが、「体験開業」を是非お  
すすめしたいのです。医局の開業希望者で、インストラ  
クタークラス以上の資格と人格の持主の方に、一ヶ月か  
ら一ヶ年体験開業をしてみませんか？とおすすめます。  
場合によっては、そっくり（収支共々）お貸しします。  
その間、私は勿論外国旅行へ出掛けるでしょう。体験後、  
開業に関して多分殆んどの方がヤーメタノと云われるで  
しょうが。

橋 爪 信 晴

1 妻（洋子）一人、夫（ミニチュアシュナウザー）一  
匹。

匹。

2 昭和四六年八月より、父の経営する橋爪病院の整形

外科を受持っております。

3 65床



4

(外来) 腰痛症、小児 coles 骨折、頸椎捻挫

(入院) 大腿骨々折、下腿骨折、脊椎骨折、血胸

(肋骨々折による)

5 将来にそなえて優秀な若い外科及整形外科の先生を確保したいと考えております。先年CTスキャンを入れましたが、今後とも設備、他を充実して行きたいと思っております。

6

箱根仙石原に小山荘を建てました。その周囲を開コンして畠や芝生にするのが唯一の楽しみです。最近は酒量も落ち、ウイスキーボトル一本で四、五日もちます。

皆様方の一層の御発展、御健康を祈っております。

宗

近

靖

(特)

1 妻一名、小供二名(長男は小学校五年生、二男は幼稚園です)

2

昭和五二年五月一日

3

8床

4

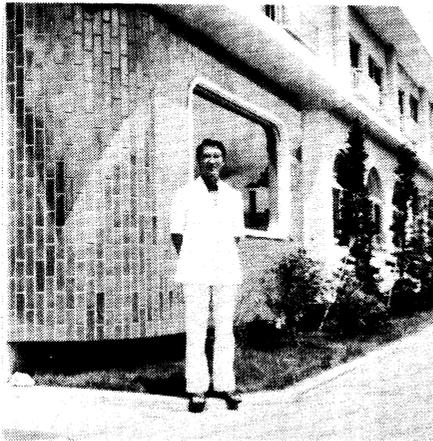
腰痛疾患、変形性膝関節症、リウマチ、変股症、その他

5

開業してようやく三年がたちました。しばらくは現

状維持で行きたいと思っています。

6 開業すると仲々留守にすることが出来ず、旅行や学会出席などが少なくなり、残念です。借金が無くなりましたしたら、いくらか余裕が出て遊べると考えています。趣味は尺八とエレクトーンをやっています。将来はシンセサイザーをとり入れて演奏しようと思っっています。





1 毅 持 政 男 (40)

1 女房と子供三人

2 昭和四七年二月八日

3 12床

4 1. 外傷、2. 老人性疾患、3. 腰痛

5 子供達の成長、私自身の体力等を考えて決めていくつもりですが、今暫くは現状維持で行く予定。

6 昨今大病したものですから、健康を一番に考えて運動を趣味にしております。



雨の日でも暑い日でも毎日三〇分から一時間各種運動をしております。  
皆様も身体に御注意下さい。

阿久津 壽 一 (特)

1 妻 玲子、長女 三奈(高一)、長男 政司(中二)

次男 武史(小六)、母 ウタ

2 昭和四九年二月二〇日

3 18床

4 腰部椎間板症、変形性膝関節症、関節ロイマ

5 出来るだけ地域に密着した奉仕の精神で、又、尚且つ学問も忘れずに頑張って行きたいと考えて居ります。

6 頑張れば頑張る程、税金に苦しめられ、診療意欲を



失うこともあります。

昨年度は、ライオンズクラブのゾーンチャーマンをや  
り、又、アマチュア無線では日本アマチュア無線連  
盟、栃木県支部幹事、西那須野医師会会計等を現在  
やり、カメラ(約五〇台)、モーターボート(一八  
〇HP)等を趣味として、ストレスを解消して居りま  
す。

私も開業以来、現在約七年目に入って居ります。丁度、  
医院建築中に、石油ショックにぶつかりましたが、幸い  
それ程、予定よりはオーバーせず、ホットしたものでし  
た。当初は、まず、従業員間の対立とか、種々問題があ  
りまして、開業一年目は、元来ありました白髪が一層増  
え、真白となり、体重も激減しましたが、ここ二年ば  
かり腹が出て参りまして、運動不足も手伝って現在七四  
kg……もともと六四kgが普通でした……。

これから少し運動でもと考えております。

開業しまして、やはり心の支えとなるのは母校の医局  
であります。時折、医局の頃を想い出し、又、海上自衛  
隊病院、警友病院、川崎市立病院、大田原日赤病院と勤  
務しました各病院の頃が懐かしく、現在でもそれぞれの  
所で休得しました。知識、技術が現在の私の診療を支え

て居るものでありまして、本当に諸先輩、並びに後輩諸氏に感謝致して居ります。現在でも私の近くの、大田原日赤及び国立塩原病院の先生方には、特にお世話になって居ります。又、月一度の慶大系五病院症例検討会にも務めて出席して居ります。日常、診療に追われて居りますので、なかなか最新の知識を得る機会が少ないため、私にとりましては、非常に有意義な集いでありまして。写真、アマ無線、又猪苗代湖に置いてある一八〇馬力のランナー、バウト等で、ストレスの解消に務めて居ります。五年前、西那須野ライオンズクラブを結成し、初代会長をやり、昨年度（六月迄）は那須北部五クラブの長であるゾーンチャマンという役職をやりまして漸やく七月よりお役御免となり少し余暇ができそうだと、ほんと致して居る所です。どうぞ塩原、那須等においでの際は是非お立ち寄り下さい。開業医にとりましては、お寄り頂くことは大変嬉しいものなのです。

栗山 栄 (特)

- 1 妻一人、長男中学二年生、長女中学一年生
- 2 整形外科医院 昭和五〇年九月開院  
整形外科病院 昭和五五年五月開院

3 76床

4 1.腰痛、2.関節疾患、3.外傷（腰部疾患）

5 誠心誠意一歩一歩前進すること。

6 趣味はスポーツ（水泳、テニス、スキー、卓球）

毎朝毎晩犬と散歩。音楽独学でフルート、木彫やりたい。



高尾 徹 一 (41)

1 妻、子4 (男3、女1)

2 昭和五〇年七月一日

3 19床

4 変形性脊椎症、変形性関節症、頸腕障害

5 理学療法室、機能訓練施設の拡充

6 ゴルフ、音楽

肉体的にも精神的にももう少しゆとりをもった生活がしたい。

同窓生にもっと卒後教育の場を作ってほしい。研修会講義のみでなく、外来診療、Opeの見学等の機会を作ってほしい。

土橋 善 蔵 (特)

1 妻 とし恵、長女 みどり (高校一年)、長男 博

司 (中学二年)、次男 正 (小学三年)

2 昭和四五年四月一日

3 18床

4 腰痛、膝痛、骨折

5 最大の目標は減量です。地域に整形外科医がないため、

め、予防医学に力を入れ、股関節脱臼の全市的検診、スポーツ医学 (少年期) などに首をつっこんでいきます。本年医院を改築し、ベットは15位に減らす予定です。

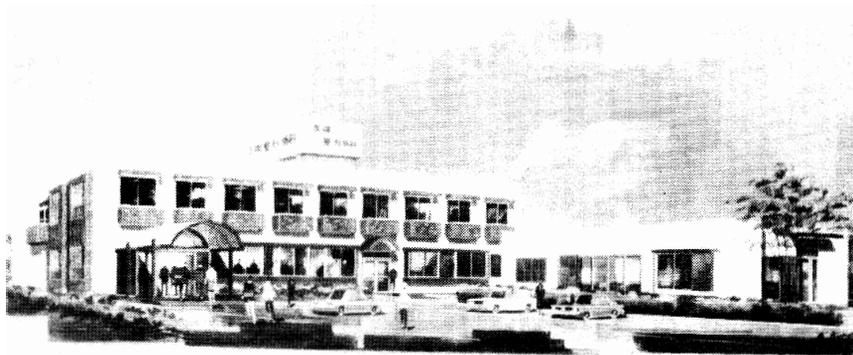
6 ① ゴルフ：ハンデ15、実力は20位。

野球：久保整形外科チーム結成し、昨年度四〇チーム中第二位。

テニス。ボーリング……ときどき

- 大場 良 臣 (特)
- 1 妻、長女 (中学3年)、長男 (中学1年)
  - 2 昭和四九年七月一六日
  - 3 0 (近くに東海大、伊勢原協同病院あり、入院は三病院へ紹介しています)
  - 4 腰痛、小児の外傷、関節痛
  - 6 開業以来六年間やめていたゴルフを最近始めました。

② 昭和五二年狭心症にて倒れたときには医局を始め同窓会に大変世話になりました。心から感謝して居ります。以来過労と減量には十分注意している心算ですが意志が弱いせい、まだまだ一〇kgは必要です。



久保整形外科医院（改築完成予定図 12月）

西郷 恵一郎 (42)

熊本で生活を始めて満八年が過ぎました。こちらで小学校に入学した長女が、もう中学三年生になり、また、慶應病院で生まれた次男が小学三年生で、子供の成長をみて時の流れの早いのに驚きます。長男が中学一年生、次女が小学一年生で、家庭での話題といえば、どうしても学校のことになり、何かと「ガミ、ガミ」と言わざるをえない今日です。医局時代に岩原教授や先輩の方々に叱咤激励されて慶應医学部の図書館などで勉強した日々のことが鮮やかに思い出されます。自分のことはさておき、子供には一方的に期待するのが親の煩惱というものでしょうか。

昨年一月に開院した病院もどうやら軌道に乗って来ましたが、管理する病院が二つになり、約百八十名の従業員とともに生活していくことは仲々大変です。ことに、医療施設が急増しているなかで、いかに良く地域の医療のニーズにこたえ、かつ、病院運営を円滑にやるかで日夜頭を痛めております。

今春より市の医師会の理事になり医事紛争、賠償保険、開業相談等の会員福祉の仕事をしています。開業に関し



自宅前の御家族



病院前、長女と

ては、以前は医療機関適正配置委員会があり、会員相互のためにいくつかの規制をしていましたが、独禁法に違反するとので廃止することになりました。好きな場所に好きな規模で開業ができるようになりましたが、最近では企業家による病院経営も増え問題になっています。世間一般に権利意識が強くなったため医事紛争も多くなり、そのために医療従事者が段々と防衛的になってきましたが、これは今後の日本の医療にとって大きな問題と  
思っています。

週一回集まるロータリー・クラブの会合では、奉仕の精神につき先輩から薫陶を受けており、医学界以外の職業の人と交わる機会を持っています。また、夜の巷に出かけることが多く、そこではその仲間ができ、カラオケを楽しんだりしています。付き合いの輪はかなり広がってきましたが、時々、ふと現実にかえてみて、自分はまだもう四十を過ぎていますが、真剣に人生を見つめ、山積された課題に積極的に取り組んでいるのかと反省しています。人間性の向上という面では自分なりに努力しているつもりですが、整形外科医としての知識、技術の研鑽修得という点では恥かしいような現状です。医局時代の

先輩方の姿を思い起して、今日只今から医学の修練に眞摯な気持ではげまなければいけないと思っています。

遠くにいますと医局時代が懐しく、楽しかったこと、つらかったことなどが一つの甘い思い出となります。わたしの心のふるさとである慶應義塾大学整形外科教室が今後ますます繁栄しますようにとつねに祈願しております。

水 口 外茂次 (43) (在米)

昭和四七年夏、アメリカ整形外科専門医の資格を取得してからは、胸の高鳴りを秘かに抑えて、翔ぶが如く帰国したものでした。

医局に戻り、教室、関連病院での生活がしだいに定着するにつれ、日本医学界の土壌が、自分を医師として育ててくれたアメリカのそれと、異なることに気がつきはじめました。私は医学界の封建性と閉鎖的な大学制度に当惑し、個人があまりに利己的であるのに驚きました。

私はこれらのことに胸を痛め、その輪はしだいに大きく渦巻いて、日本に於ける自分の生き方に新たな問いを投げかける様になりました。ほとんど家庭や家族を顧みることのない医師や研究者達の日常生活に、異和感を持つことも、しばしばありました。

この様な心の葛藤と経緯から三年後に再びアメリカに戻ったのは、水が高きから低きに流れる様に、自分の心境が変化していったことによるものでした。

その後私はアイオワ大学のレジデント教育の一翼を担うかたわら、全米で最も開業の困難なカルフォルニア州での資格試験に向けて、それこそ必死の努力を傾けました。「人生到る所に青山あり」、試験に合格した私は、それこそ欣喜雀躍、陽光耀くカリフォルニアはロングビーチへと向いました。

全米第二の大都市ロスアンゼルスを中心とした地域には、慶應の人達が多く三田会活動も盛んです。塾医学部出身者も多く、若年者の部類に入る私達は、暖かく迎えられ好調なスタートを切りました。ロングビーチ市はカリフォルニア州六番目の都市で、ロスアンゼルスのある東南

端にあります。気候が温暖で、常春のため一年中暖水プールで泳げる当地は、ミスユニバース、クイーンメアリー号、DCI10のダグラス社などで日本にも広く知られています。

開業はオープンシステムで、オフィスは診察室とギブス室からなります。入院患者は関連病院へ送り、自分で検査、手術を行ない、入院中のケアは当該病院でやってくれます。手術患者は退院後再び私のオフィスへ通院します。したがって私の週間スケジュールは七・三〇AMから約一時間廻診するのが二・三日で、この日は一〇・〇〇AMと五・〇〇PMまで外来があります。手術日は週に約二日で朝から夕方まで手術をするのが原則です。カンファレンスや会合は毎週二・三回、朝、昼、午後など都合に応じて開かれます。土、日は休日で、時折この他に半日位の休暇をとります。当直は週一回位の割合ですが、自宅待機で殆んど呼ばれることはありません。収入は日本の開業医より必ずしも良いとは云えませんが、物価が日本より安く、時間的ゆとりが十分あるため、人間らしい豊かな余裕ある生活が送れます。私達一家はク

リスマスとイースターには一週間から一〇日、それぞれスキーを十分楽しみます。妻と娘と私は毎年二・三週帰国し、日本の香りと味を楽しんだり、懐しい友との交際を深めています。二人の息子は毎夏六週間を西ドイツで過しております。日本やアメリカと全く異なった側面を持つ西ドイツでの生活は、彼らを年毎に遅しく成長させ、視野を広げている様です。一四才の長女、一二才の長男、一一才の次男がいずれも順調に成長しているのは、日本の開業医と異なり、全てに余裕がある私自身の生活に基づいていると考えます。

アメリカでの開業は日本と異なり、厳しい資格試験を通過しなければなりません。医学部卒業後、大病院が大病院で四年間のレジデント生活を送ります。この間に基礎、臨床を徹底的にたたき込まれます。大体一通りの手術が出来る様に教育されますが、この間に州医師試験（国家試験）は合格しなければなりません。レジデント終了後八〇／九〇。の人が開業を目指します。一人でやるソロプラクティスに入る人と、二人以上のグループによるパートナリシップに入る人と居ます。私は後者に

属します。最低一年間の実地経験の後（この間は仮採用）

整形外科専門医の試験を受けます。合格率はアメリカの  
大学卒が七〇〜八〇％、外国の医科大学卒（アメリカ人  
で、メキシコ、カナダ、イタリーの医大を卒業した人）

が五〇％以下です。この様にアメリカで専門医として豊  
かな生活を得るまでには、医学部入試、レジデント採用  
試験、州医師試験、専門医試験と、苦しい経済状態の下  
で、絶え ない学問への努力が要求されます。体力と知  
力の限界へ挑戦する様な厳しいトレーニングを経た後な  
ので、専門医として開業した時の喜びは格別のものがあ  
ります。現在の私にとって最も重要なのは、医療禍誤を  
起さない様にする事で、仕事中は常に強いストレスを  
受けております。幸いに現在までは誠に順調です。

教室および同窓の先生方が当地へ御越しの節はお寄り  
下さい。

樋口 智久 (特)

1 みどり（妻 三五才）、仁美（長女 二〇才）

智彦（長男 九才）、智治（次男 六才）

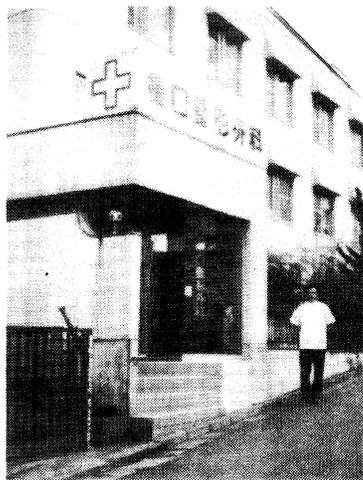
2 昭和四八年五月一日

3 9床

4 ①外傷（骨折、挫傷、挫創）

②腰部椎間板ヘルニア

③頸肩腕障候群



5 石灰化滑液のう炎、疲労骨折の症例が大部分集まりましたのでその原因を追求したいと思っています。

6 ゴルフ

山 屋 彰 男 (特)

1 妻 (女性ゴルフ教室一年生)、長男 (中学二年生)

次男 (小学六年生)

2 昭和五〇年一月



3 6床

4 ①腰痛、頸部痛 (頸腰部椎間板症)、②変形性関節

②変形性関節症

③外傷

5 週休二日制と入院中止。

6 趣味①ドライブ (ジャガーXJ12L、シルビア

2000ZSEX)

②ライフル射撃 (ウエザビー、ワルサー等)

③その他多数 (一〇年ぶりにゴルフ再開)



開業以来、今年で六年目に入ります。皆様の御蔭で医療過誤を起すことなく、敷地の拡張や自宅の新築をすませやっと一息という状態です。開業三年間は私なりに全投球で頑張ってきました。それ以後は入院と手術は無意識的にさけてきたような気がします。現在では気のゆるみか完全にベット閉鎖と手術回避で一日一八〇〜二〇〇名の外来患者をこなすのがや々とです。最近の労働意欲をさまたげる最大の原因は税の高額化だと思えます。経費を上手にとれる場合は問題ないのですが、診療時間の短縮とレジャーの時間を多くする事で楽しくやっております。今後共よろしくお願い申し上げます。

米 谷 俊 朗 (44)

- 1 美津子(妻・内科医)、展明(長男・一三才)、朗(二男・一才)、真理(長女・八才)
- 2 財団法人駒沢病院(創立昭和二三年四月一日)
- 3 一五二床(内科、外科、整形外科一五〇〜六〇床)
- 4 外傷(骨折)、腰痛(椎間板ヘルニア)、関節疾患

5

(老人性のもの多し)  
 一応整形外科全域にわたる症例あり。整形外科手術例(一八〇〜二〇〇例/年)  
 二年前に結核病棟を廃止し、一般病院に完全に脱皮する。現在、増改築の計画進行中である。



- 6 マーじゃん（一回/W）、ゴルフ（八ノ一〇回/年）  
鯉の飼養（自宅の池に三〇匹います）、園芸（庭  
いじりが好きなのだがあまりその時間がない）  
当病院では塾出身の森田正朗・整形外科（一二回）  
先生、馬場理一・内科（二四回）先生の御両人が顧  
問として活躍なさっております。

宇 沢 充 圭 (44)

- 1 男の子三人  
2 昭和五四年四月  
3 19床  
4 腰痛、関節痛、小外傷  
5 大病院並の医療内容で、開業医として、暖く、親し  
みの持てる両者の良い所をそなえた病院にすること。  
6 開業一年余、今日の医療制度、税制は勿論、医療産  
業と言われている、取り巻き連中に大きな矛盾を感  
じ、三六五日休むことのない開業医の精神的、肉體  
的な苦勞が解りました。



坪田忠住 (特)

1 志保子 (女房)

聡一 (長男)

朝子 (長女)

2 昭和四九年一月二日

3 11床

4 肩こり、腰いた、ねんざ

5 公表する程のものなし

6 ヘボゴルフ

## 雑

おこがましい感じがするが、書こう。医学教育のことである。医者、この世に置かれてる位置の自覚、環境の適切な把握、存在の必然性、医者に対する期待、等の manual を講座に組み込む事の必然性を思う。世間の医者に対する批判は強い。何故なのか。この事に、皆それぞれ自問自答し、答を出している人も多いと思う。問題は、自問自答し答を出す時に考慮する material の

内容、及び深さ、を教える教育である。それがあれば、*defence of offence* にも、説得力のあるものが出せるし、正しい世の中の評価も期待出来る。医療活動は全て、医療行政のもとに組み込まれている。厚生省を主に、文部省、大蔵省、地方自治体等である。行政を行うに当っては、審議会に諮問される。諮問委員の任は重い。御用機関であってはならない。マスコミに参考意見を述べる機会の多い人がいる。自分の現在ある地位、環境で物を云ってはならない。紙面の空白を埋める効果しかないからだ。ひと昔前に、顔に恥部をつけている云々のきつい表現で、死去したばかりの政治家を攻撃した評論家がいたが、同類の医者がいる。この類いがマスコミの好餌となり、行政側の取り締りの格好の口実となる。医師会の自浄作用を機能させてほしい。線引きはむづかしい事だが、医師会が出て来たので、本題からはずれるが、もう少し書く。現在の医師会は、高邁な精神と、多彩な活動によって、医師の尊厳と自由性を守る事を宗としている様だが、現実には、権力側にとって、これ程不愉快な存在はない。銀行だって、鉄鋼、電力、農協だっ

て、官僚とうまくやっているのに」。そのツケはいつも下にかけている。理事に二、三人、官僚の天下りを入れても、医師会の本旨を阻害することにはならないだろうが。

権力の医学への介入には、日常的に注意しなければない。目に見えない規制がジワジワ入ってくるからだ。規則が根を張ると、自由な発想が制約され、技術の進歩にブレーキがかかる。"こんな馬鹿なことがあるか"的な事が縦横にまかり通っている。創造的技術—文化を生み出す自由な社会を作る事に、医者は気後れしてはならない。日常医療活動にも、文化的要素を欠いてはならない事では同じである。どの様な場所にいる医師でも、全て社会人であり、医療行政の中で活動しているわけだが、医療の社会に於ける重要性を、否定しようという諸々に對しての、ふだんの啓発、努力を怠ってはならない。

暈 雅太郎

(45)

1 妻 さぎり、長女 道子(小学校五年生)、

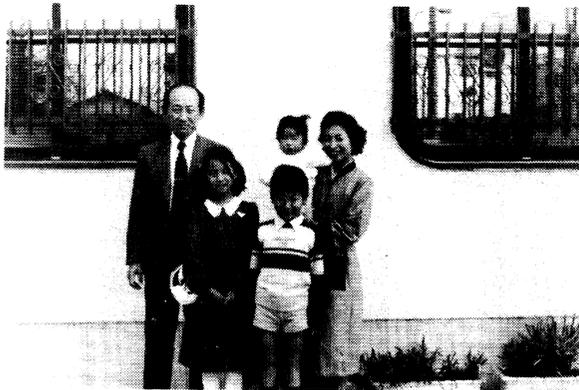
長男 伸之(小学校三年生)、二女 由希子(一才

七カ月)

3 19床

4 腰椎々間板症、頸椎々間板症、変形性膝関節症

5 規模の拡張を行わず、診療所のままで一人で出来る範囲で内容も整形内科的で地域医療のために働きたいと思っています。



6 趣味：ゴルフ、魚釣、囲碁

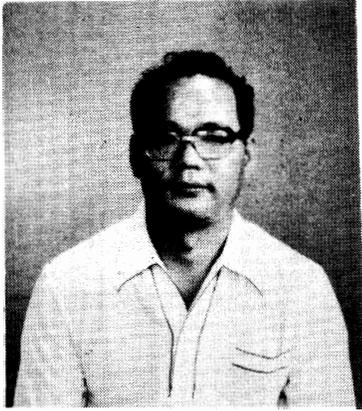
ゴルフは平均月一回でなかなか90を切れません。二年前より岡山ライオンズクラブに入会し、地域社会における奉仕活動を行なっています。

1 淵上 寛 治 (45)

1 礼子(妻 三二才)、素子(長女 一才、小学五年)、徹郎(長男 九才 小学四年)、映子(次女 七才 小学一年)

2 昭和五四年一月一六日

3 19床



4 変形性疾患(変形性脊椎症、変形性膝関節症)

腰痛(腰痛症、椎間板ヘルニア、分離症、沁り症) 外傷(四肢の小外傷、骨折、捻挫、等)

5 人員、施設の充実ははかり、少しずつ範囲を広げていこうと思います。

6 ゴルフ、最近またはじめました。90前後、全く上達はありません。月二回位楽しんでおります。

開業してみても、治療、経過を一人でやっております。と、一例一例を大切に、痛切に感じております。局注、関節内注入、外来の小外科もあだやおろそかにはできません。一方では快癒例をみて、酒と魚で一人で晩酌を楽しむこともあります。多忙で一喜一憂の毎日ですが元氣一杯で頑張っております。

1 中川 道彦 (特)

2 妻 清子、長女 友見(小六)、長男 彰彦(小四)

3 昭和五二年八月二〇日

4 4床、全く稼働していません。

老人が圧倒的で、午前中の平均年令は六五才を越え

るのではないかと思えます。従って、変形性脊椎症  
頸部脊椎症、変形性膝関節症、がベスト3です。  
借金を一日も早く返し終り、夏期休暇等しっかりと  
れるようになること。

6

。帆船模型作り（使用する機会のない器具を使っ  
ています）

。運動不足著明ですが、腰痛及び膝関節あり、なか  
なか実行できません。

肥

沼 龍之介 (特)

1 妻、長男（小学六年生）、長女（小学二年生）

2 昭和五〇年十一月二二日

3 7床、現在ほとんど活用せず。

4 腰痛、膝関節痛、小児外傷

5 ゆっくりマイペースで進みたい。

6 鮒釣

大 森 一 紀 (特)

1 妻 玲子

長女 亜紀子

2 昭和五三年九月一日

3 18床

4 ①腰痛症

②関節炎（リウマチを含む）

③骨折

6 ゴルフ

高 木 惟 史 (46)

1 南奈栄（妻）、絵至（長男8才）、博章（次男7才）

2 昭和四七年三月

3 67床（外科系2／3、内科系1／3）

4 ①骨折（大、小）……交通事故、労災、②軟部組織

損傷（特に手指の労災事故）、③脊椎関係

5 現在、整、内中心の病院にて、周辺地域の発展みら

れるため増床の計画あり。

6 ①多忙で同じ東京都に居住するもあまり都内へ行く



暇もない状態、同級生四名でやっているヨットを時々、現在もっぱら健康保持のため水泳、マラソンを規則正しくつづけています。

②若い教室員の援助を御願いします。

もう早いもので教室を離れて八年を過ぎる。私は八年前急な家庭の事情の為開業するはめになったもので、当時未だ開業に対する知識も持たず心構えも出来ていなかった。こんな状態で父の経営していた四〇床程の小病院を継ぐ事になった訳だが、保険点数すら理解せず、又三〇才そこそこの若造の為職員にも患者にも軽くあしらわれる始末でとにかく困惑した。ただこの若さから来る体力に物を言わせて大手術も同級生の助けで切り回し夜も急患の診療に努めた。すると少しずつ患者の数が増加してきたのである。丁度三年目で病院の老朽化が著しくなってきたので新規改築したのだが、巨額の負債を抱えて益々気力体力を振り絞った為、遂に四〇年目にして肝炎となり約二ヶ月間臥床のやむなきに到ってしまった。この時は、業績は急降下し収支は赤字転落し一人病床にあっ

て、焦燥感に打ちのめされ呻吟していた。幸いこの時は  
泉田教授はじめ教室の方々の暖かい援助を受ける事がで  
き閉鎖という最悪事態は切り抜けられた。私としてはこ  
の病気が転機となり以後物の考え方に少し余裕を持つ事  
に決め長期的な視野に立って考慮するようになった。そ  
れでも日々厳しくなる社会環境の中であくせくと過して  
いる昨今だが、この八年間の開業生活をかえりみて、一  
貫して有利な条件といえるのは自分の若さだと思う。一  
般的にどんな職業でも体力が基本的条件だが、開業生活  
についても全く同様の事が言えよう。医師の場合若いと  
患者に敬遠されると思うのは間違いだと思ふ。現行の保  
険制度のもとでは患者は自腹を切るのでないから気楽に  
医者にかかれる状態なので次の二つの条件が医師個人に  
完全に満たされるならば患者の側からみて名医の評判を  
得られよう。一つは何事にも親切である事、二つは何時  
でも遅滞なく加療出来る事、この二つにつきると思ふ。  
いの二つを適足出来るのは医師自体に体力が絶体条件で  
あり、即ち若さである。もっとも、患者の数が多くなる  
には場所の条件も重要な言うまでもないが、基本的

にはこれらの条件は、これから到来するであろう医師過  
剩時代にも充分通用し得るものと私は考えるのである。

### 丸山 純 夫 (特)

1 妻 智子、長女 智恵子(一二才)、長男 良純

(二〇才)、次女 貴子(五才)



両親（父 七〇才 内科医、母 六四才）も健在で  
徒歩五分の場所で内科医院開業中。

2 昭和五三年四月五日

3 19床

4 1. 老人性疾患、農夫症

2. 交通事故、労災事故

3. 学童の外傷

5 学会、講習会への積極的な参加。

6 日、祭日は休診。土、木曜日は午後休診としてできるだけ自分の時間を持つように心がけています。

趣味はゴルフ（ハンデキャップ5）。週一ゴルフですのでハンデの維持が大変です。その他、つり、ボート、カメラ、旅行などでけっこう楽しんでおります。

名、保健衛生大の先生方には大変お世話になっております。

1 永山悦朗（特）

2 四人

3 昭和五四年九月一日

4 ●

1. 変形性脊椎症

2. 変形性膝関節症

3. 腰痛（椎間板症、ヘルニア等）



6 多摩川に沿い東西約五キロ米に立川共済病院と福生

病院があり、その中間に位置する関係上、精査、手術等の患者を先生方に無理にお願いし、特にベッドは持たずに、整形外科をしております。

(追補)

米谷晴夫 (36)

1 4名

2 昭和五〇年一月三日

3 6

4 慢性消耗性疾患

関節リウマチ

外傷

5 関東地区最西部における慶應臨床整形外科医の一人として中庸を得た医業を続けたい。

6 クルマ、ゴルフ。一度出来れば日本オープンに出場したい。

大兼俊太郎 (特)

1 妻 陽子、長女 立子(小6)、次女 素子(小5)

2 昭和五二年一月一七日

3 7床

4 1.骨折などの外傷

2.変形性脊椎症、変形性膝関節症など退行性疾患

3.慢性関節リウマチ、痛風

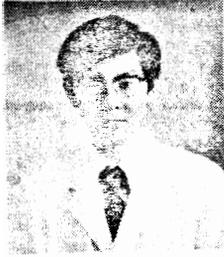
5 当地は過疎地であり、人の移動は極めて少ない。運動器疾患の疫学的な研究を息長く地味にやって行きたい。

6 人口とは逆に車で三〇分以内に約一五を数えるゴルフ過密地帯であることを幸いに日曜日のプレイが今の所唯一の楽しみです。

# 新人紹介

○ 55年度春期

根本 哲夫



- ① 生年月日
- ② 出身校
- ③ 趣味
- ④ 入局の動機
- ⑤ 入局後の感想

- ① 昭和三〇年三月三十一日
- ② 宇都宮高校 ↓ 新潟大学
- ③ 読書、
- ④ 整形外科医になりたかったため、
- ⑤ やさしい先生ばかりでよかったです。

木城 利光



三上 豊



- ① 昭和二六年一〇月一八日
- ② 茨城高校 ↓ 聖マリアンナ医大
- ③ 乗馬、スキー、テニス、水泳、食べる事！
- ④ 慶大整形の素晴らしさに魅かれて。
- ⑤ 居心地最高！

- ① 昭和二四年四月三〇日
- ② 青山学院高等部 ↓ 慈恵医大
- ③ 電車にのること（山の手線）三周したことがある）、その他多数。
- ④ 国立東京第二病院にて慶應のレジデント、制度について紹介されて。
- ⑤ 思っていた通りでした。

田中京子



- ①昭和二十九年八月二日
- ②お茶の水女大附高 ↓ 岐阜大

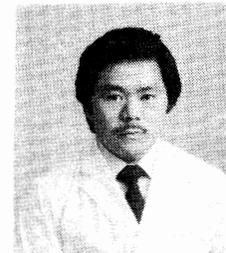
- ③レコードをきくこと（ロック、ポップス）など。
- ④東京に帰って来たかったこと
- ⑤入局してよかったと思っ  
ています。た  
だもう少し腕力がほしい!!

外川宗義



- ①昭和三十〇年九月一日
- ②群馬大学医学部（昭和55年）
- ③1.大学時代、柔道をしていて整形外科のお世話になることが多かったこと。
- ④2.運動機能障害の機能再建及び外傷学に興味があったこと
- ⑤医局及び病棟の雰囲気も明るく満足している。
- ③音楽鑑賞（音楽一般）格闘技観戦、歌、特技なし。

田中耕一



- ①昭和二十九年九月一日
- ②慶應高校 ↓ 慶應大学
- ③ゴルフ・音楽・麻雀・競馬
- ④守備範囲が広く、やりがいのある科だと思った。又、体力のみに自信のある自分に最も適していると思った。
- ⑤良い諸先輩に囲まれて、入局して良かった！今後頭の方が身体についていくように頑張りたい。

堀江康夫



- 昭和二十九年三月一日
- ②慶應高校 ↓ 慶應大学
- ③フィッシング
- ④将来性があること、機能解剖をよく理解し、診断、治療を行えばそれなりの結果がはね返ってきて、やりがいがあると思いました。
- ⑤整形外科疾患を体の支持組織としてとらえ、力学的にも考慮することに興味がでてきています。規則正しく仕事をさせていただけます。



入局にあたって

飛 弾 進

何となく整形外科に行こうか、と思い始めたのは可成り昔の事ですが、その後、選択枝は、ほぼ全科に及んだ末、結局振出しに戻った次第です。

何故整形なのか、等とあらたまって問われると大変困るのですが、要するに受診から退院後に至る迄、患者に対する面倒見が良い点にひかれた、というところでしようか。それだけに、手を下した患者の“予後”の評価が“〇年生存率云々”といった単純な数字では到底不可能な難しい領域である事を自覚せねば、と思っております。今のところ病棟内の様々な“きまりごと”に慣れるのに精一杯ですが、宜しく御指導下さい。

(昭和二十八年十月三十日生)

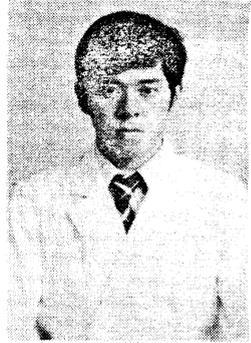


市 村 正 一

五五年八月卒業した五九回生です。出身高校は新潟高校です。高校までずーっと新潟です。大学時代は軟式庭球を三四会でやっていました。クラブ中心の生活を毎日送っていました。

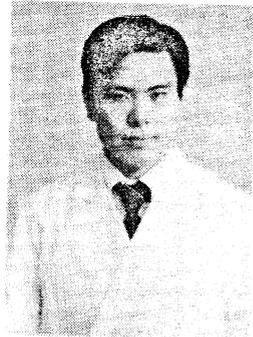
趣味は特にありませんが、スポーツが、観ることも、やることも好きです。その中でも野球、軟式庭球、スキー、ラクビー等が好きです。

整形外科を選んだ理由は、“失われた機能回復”ということに魅力を感じていたことと何となく自分に合っているような気がしたためだと思います。そのような由で、今現在、何を専門とするかは考えていません。諸先輩、先生方の御鞭撻、御指導をよろしく願います。



米 山 芳 夫

東京の新宿区にある都立戸山高校を昭和四十八年に卒業、一浪して慶應大学に入学。何事も飽きやすいのが欠点で、それでも高校では水泳部を三年間やったけれども大学のサークル活動は何ヶ所かに所属して皆中途半端になってしまった。趣味は他人の趣味を真似することで、ある時はスキーのこともあり、釣りのこともあり、旅行のこともあった。要するに何でもやってみたいと思う。卒業後は気持ちを入れかえて勉強しようと思っていたけれど長い間に身についた習慣は拭い去れず、少し予定を伸ばそうと思う。しかし識、術、道を備えた名医に近づきたいという理想は失わず、諸先輩を見習って多少なりとも実現してゆきたいと思う。当分は毎日がパニックの連続だろうが、早く仕事に慣れたいと思っている。

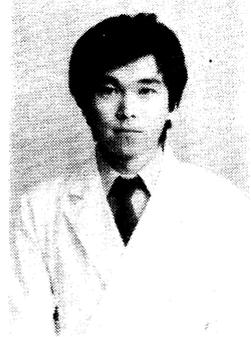


福 秀 二 郎

昭和三十年（西暦一九五五年）四月十二日東京は葛飾柴又に生まれる。小学校卒業と同時に江戸川を渡り、現在の千葉県船橋市に移る。女性週刊誌的に自己紹介すれば、求むGF、当方二十五才独身、次男、牡羊座、血液型B型、といった所であろうか。

日吉の高校時代は、二時間余り電車を乗り継いで毎日通っていた。この頃は、電車の中で、文庫本や新書本が一日一冊読めた。このおかげで、旅行に行って列車の中で三、四時間立たされても苦にならなくなった。しかし最近では遅発性の後遺症か、腰がすぐ痛くなる。

大学の前半は主に日吉で、体育会合気道部の活動をしてきた。腰はこちらのせいかもしれぬ。後半はどうやら学生らしい生活ができると思ったら、整形の試験でピジョンを喰った。学生生活に後髪を引かれるが、なんとか絶ち切れそうだ。整形外科はおもしろいだろうか。そうにちがいない。



小柳 貴裕

金沢大付属高卒

趣味 テニス、ゴルフ、スキー、なんちゃって本当に好

きたのは麻雀、競馬（しかしあまり強くない）

嗜好品 サントリール、オールド

特技 簿記

入局の動機

五年前友人が交通事故に会いました。僕自身もショックでした。あれ以来、将来脊損を勉強しようと思  
うようになりました。

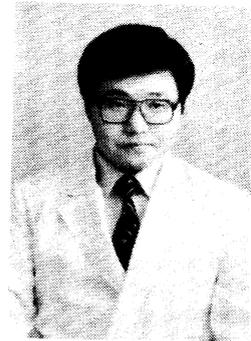
抱負

早く自信をもって患者さんを診察できる医者になり

たいと思います。

感想

諸先生方皆すばらしい方ばかりで今後共宜しくお願  
い申し上げます。



才藤 栄一

昭和三十年四月十八日、東京で生まれる。現在、二十

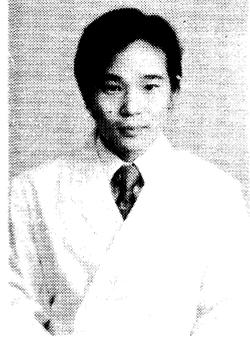
五歳。出身は慶應義塾中等部、高等学校を経て慶應義塾

大学を、本年八月に卒業したてのフレッシュマン。本年

十一月に医師国家試験合格予定。まだ学生気分が、ぬけ

ませんが、一生懸命がんばりますので、よろしく御指導

下さいます様お願い申し上げます。

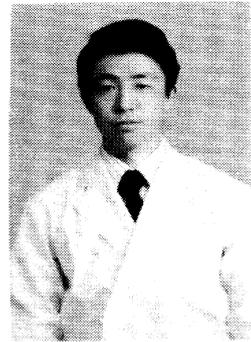


植野 満

生まれは浅草でしたが、小学校の時に現在住んでいる国分寺に移り、従って東京生まれの東京育ちとは言っても、その行動範囲は立川、小金井、せいぜい吉祥寺（もともと、私が一〇代の頃の吉祥寺は今とは比べものにならないほど小さな町でしたが）といったローカルなものでした。

高校時代から、ギターや油絵を始めましたが、その他に一九世紀ヨーロッパの大型銀貨を集めるのが趣味ですが、こちらの方は資本がないので、カタログの写真で満足する程度と言った方が良くもいれませぬ。それでも自分なりに自慢の銀貨を数枚は持っています。

大学に入ってからスキーを始めましたが、これが予想外におもしろいので、もっと小さい頃から始めていたらと（もっとも、勉強もそうなのですが）しきりと後悔をしました。



大谷 俊郎

出身高校 慶應義塾高等学校  
出身大学 同 大学医学部  
抱負 ①頭と同時に手の動く臨床医になること、②とにかく他人の技をよく見て体で覚えること、

③人からやられて、いやなことを自分は他人にしないこと。

動機 ①伝統と実績を現在も継統して受けついでいる科に入りたかった。

②メスを持てる医師になりたかった。

③物心ついた頃から何となく慣れ親しんでいた。

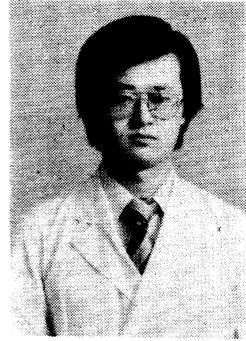
④それに加えて、自分よりも周りが先に決めていた。

趣味 ①バスケットボール

②酒

③それ以外何もしないこと

感想 ④それ以外何もしないことと  
とりあえず六年間は十分に諸先輩方に御迷惑をかけ、いじめて頂きたいと思っています。



柳 田 雅 明

1. 出身高校 栃木県立宇都宮高校

2. 趣味 ①読書

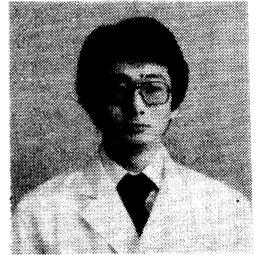
②音楽

③スポーツ

3. 志望動機

自己の性格に合っていると考えた。

4. 昭和二九年一月九日栃木県の喜連川という片田舎に生まれる。何も考えないのが好きで、気が付いたら整形外科の医者になろうとしていた。



マスケル一年生の  
八日間

岡 島 康 友

一日目…伊勢亀先生曰く「白く見えるものをオーベンが黒と言ったら黒と思え etc etc」これからの一年間が灰色に見えた。

二日目…ギブスベッドの首の辺を切り落とした。厚み3cmはあった。有意義な一時であった。

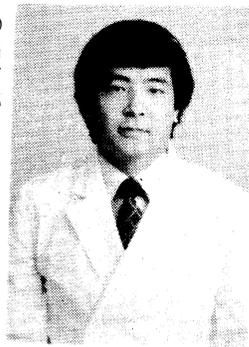
三日目…フレマン歓迎会后、平林先生宅でフレマン教育映画を見せていただいた。話には聞いていたがやはり本場物はすごい。

五日目…LCCの子を三人見た。皆すごくかわいかった。LCCのお嫁さんが一番と思った。もっとも開排制限は気になるが。

六日目…看護婦さんが「包交お願いします」ためらっていると「ガーゼを替えるだけだから先生にでもできます」ホッとした。

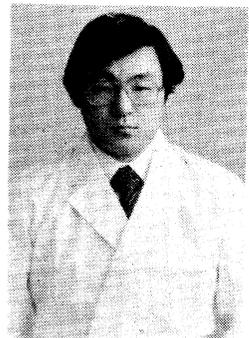
七日目…戸松先生が千円の昼飯をおごってくれた。因みに木城先生五百円昼飯、太田先生&やさしいオーベン湯沢先生二百五十円コーヒーがこの一週間の御寄付であった。

八日目…医局の本約一〇〇冊を約二〇米離れた所に運んだ。とうとうルムバゴが起こった。



柳 本 繁

- ①出身地
  - 大阪府、大手前高校卒業
- ②生年月日
  - 昭和三十年二月二十五日生
- ③スポーツ
  - 水泳部
- ④大学での生活
  - 種目は、バタフライと個人メドレー
  - クラブと酒とマーシャンばかりしていた。
  - 勉強はあまりせず、したがって成績もよくなかった。
  - だが、整形だけが、Aだったので、自分でもびっくりしている。
- ⑤整形外科へ入った動機
  - まず、外科系志望であったこと。
  - 整形外科は、将来どんな需要が増える科であると思
  - うし、また研究分野が、広い。
  - 整形外科の医局員は、親切であり、また雰囲気がい
  - こと。



鈴 木 克 侍

- 生年月日
  - 昭和三〇年七月二六日
- 出身高校
  - 慶應義塾高等学校
- 出身大学
  - 慶應義塾大学医学部
- 趣味
  - 読書（歴史小説・推理小説）
  - 野球（プレイすること）
  - 観戦（相撲・プロレス）
- 入局の動機
  - ①はじめから整形外科以外考えていなかった。
  - ②スポーツ医学をやりたいと思ったので
- 鮑 負
  - 患者の身になって考えることのできる医者にな
  - りたい。
- 入局後の感想
  - 諸先輩が、ある時はやさしく、ある時はきびしく御
  - 指導下さっているのだから、へんうれしく思ってい
  - ます。ベストの教室を選んだと思っています。



長山 信幸

- 昭和二十九年八月二十三日生
- 出身高校…茨城高等学校
- 趣味…①読書（最近は活字の少ないものがほとんど）  
好きな作家…A・マルロー
- ②音楽（静かなものを除く）
- ③映画（ジャンルは問わない）  
好きな映画…天国と地獄
- ④旅行（全学のユースホステルクラブに入っていた）
- 入局して、訳もわからず、二週間。とにかく、早く一人前の仕事が出来るようにになりたい。



# 教室だより

## 人事

### ◎関連病院人事

◇五十五年六月

。医 長

済生会神奈川県病院

小田原市立病院

都立松沢病院

警友病院

厚生連魚沼病院

高岡市民病院

岩田清二君

加藤隆君

三谷哲史君

木内準之助君

内藤信行君

大崎康正君

警友病院

稲田登戸病院

国立埼玉病院

足利赤十字病院

芳賀赤十字病院

こども福祉病院

飯田市立病院

清水市立病院

伊勢慶應病院

慶應婦室

”

鶴飼茂君

市川慎介君

竹田誠君

久保井二郎君

岩上哲郎君

三枝憲成君

河西成顕君

塚原健司君

田村興太郎君

鈴木信正君

白井安君

。レジデント人事

◎六年生

立川共済病院

都立松沢病院

川崎市立病院

埼玉中央病院

国立埼玉病院

済生会中央病院

国立東京第二病院

岡村嘉仁君

文上慶三君

井上慶三君

泉田良一君

道振義治君

斎藤聖二君

戸山芳昭君

。インストラクター人事（55年夏期）

小田原市立病院

都立大久保病院

国立東京第二病院

共済組合立川病院

国立療養所箱根病院

倉林博敏君

丸山徹雄君

安藤謙一君

市原真仁君

大平民生君

濟生会宇都宮病院

都立大久保病院

北里研究所附屬病院

東京齒科大学市川病院

慶應婦室

◎五年生

佐野厚生病院

足利赤十字病院

国立療養所村山病院

月ヶ瀬リハビリセンター

国立塩原温泉病院

浜松療護園

国立栃木病院

国立東京第二病院

慶應婦室

渡辺憲一君

渡辺良君

吉峰史博君

田崎憲一君

持田讓治君

藤井英治君

吹本武憲君

樋口正隆君

松本昇君

木原未知也君

根本孝一君

塩尻邦彦君

菅沼淳君

添田修一君

西川雄二君

太田実君

水品彰彦君

高田知明君

吉井新一君

湯沢喜志雄君

慶應婦室

◎四年生

小田原市立病院

伊勢原協同病院

太田病院

国立栃木病院

大田原赤十字病院

濟生会神奈川病院

市立清水病院

浜松赤十字病院

国立小児病院

伊勢慶應病院

静岡赤十字病院

高岡市民病院

◎三年生

警友病院

太田病院

伊勢慶應病院

国立栃木病院

飯田市立病院

厚生連魚沼病院

石倉哲雄君

浜田一寿君

広本明敏君

飯田謹之助君

石橋徹君

岩瀬剛君

小林保範君

西山和男君

大熊哲夫君

斉藤秀夫君

斉藤正史君

白石建君

高畑武司君

阿部均君

鷲谷一郎君

塚原茂君

木村記行君

松本秀男君

高山真一郎君

◎二年生

川崎市立病院  
 平塚市民病院  
 足利赤十字病院  
 芳賀赤十字病院  
 静岡赤十字病院  
 済生会神奈川病院  
 済生会宇都宮病院

浦部 忠久 君  
 中 邨 裕一 君  
 宮 川 俊一 君  
 森 岡 英雄 君  
 山 田 久孝 君  
 山 田 治基 君  
 宇佐見 則夫 君

◇五十五年十二月～五十六年二月

海外留学

浜松療護園  
 佐野厚生病院  
 国立塩原温泉病院  
 足利赤十字病院  
 清水市立病院  
 慶應婦室

吹本 武憲 君  
 塩尻 邦彦 君  
 藤 井 英治 君  
 西 山 和男 君  
 三 上 豊 君  
 木 原 未知也 君  
 根 本 孝一 君

○インストラクター

杏林大学助教  
 永寿病院

石 井 良章 君  
 森 謙 一 君

○帰国

54年9月 家田 浩夫 君(スイス)

○レジデント

国立栃木病院  
 国立療養所村山病院  
 月ヶ瀬リハビリセンター  
 東京歯科大学市川病院

田 崎 憲一 君  
 西 川 雄二 君  
 樋 口 正隆 君  
 菅 沼 淳 君  
 松 本 昇 君

○留学

55年7月 里 見 和彦 君(アメリカ)  
 10月 中 川 智之 君(オーストラリア)  
 12月 中 井 定明 君(ドイツ)

慶弔のお知らせ

○御結婚

9月	9月	6月	6月	5月	5月	5月	5月	55年1月
岡	道	田	朝	岡	浦	山	森	野
義	振	中	妻	村	部	田	岡	田
範	義	耕	孝	嘉	忠	久	英	幸
君	治	一	仁	仁	久	孝	雄	男
君	君	君	君	君	君	君	君	君

○御逝去

54年12月	細川昌俊君御尊父
55年6月	渡辺重男君
7月	岡田衛生君御尊父
9月	家田浩夫君御母堂

○御開業

55年8月	村田光君
8月	大山守君
8月	津布久雅男君

○叙勲

大内正夫君（済生会神奈川県病院院長）  
 ・55年秋の叙勲で勲四等旭日小綬章を受章されました。おめでとうございます。

◎整形外科外来診療について

現在、大学病院の外来は別記の担当医で行っております。なお毎週水曜日午後四時より症例検討会を開いております。なにか症例がございましたらカンファレンス係（丸谷・崎原）に御一報の上、ぜひお持ち下さい。

〈整形外科外来担当医一覧〉

◎一般外来

月……泉田重雄教授

鈴木信正（脊椎、側彎）

火……内西兼一郎（手）

小林信男（股関節）

水……平林 洸（脊椎・脊髄）

竹田 毅（膝）

木……戸松泰介（膝・肩）

家田浩夫（小児・股関節）

金……伊勢亀富士朗（膝・リウマチ）

福田宏明（肩）

土……花岡英弥（腫瘍）

伊藤恵康（手）

◎特殊外来

月……脊椎……………平林 洸

リウマチ……………戸松 泰介

竹田 毅

木……手の外科……………内西兼一郎

伊藤 恵康

小児股関節……………家田 浩夫

足の外科……………松 賢次郎（隔週）

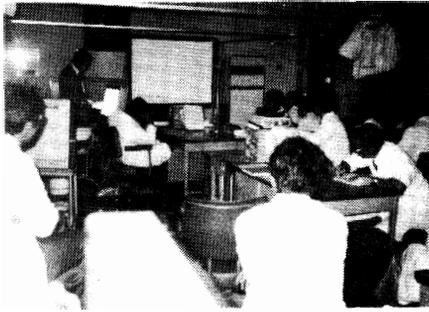
金……腫瘍……………花岡 英弥（隔週）

側彎……………土方 貞久（〃）

鈴木 信正（〃）



泉田教授外来風景



カンファレンス



外来受付嬢

松浦（旧姓名和）

本田

◎医局コンペ

教室では、毎年春秋各一回（四月、一〇月）にゴルフコンペを行っており、すでに三三回を数えています。過去幾多の珍記録、迷プレーを生んでいます。ここで、これまでの主な記録を参考までに掲げます。なお同窓の先生方の御参加をお待ちしております。

歴代優勝者

第1回	記録なし	第13回	藤村 祥一（霞ヶ浦）
第2回	並木 見而（鹿沼）	第14回	戸松 泰介（レイクウッド）
第3回	岩田 清二（紫あやめ）	第15回	丸山 純夫（霞ヶ浦）
第4回	城所 靖郎（読売P・C）	第16回	三谷 哲史（"）
第5回	嶋田 征夫（湯の花）	第17回	平林 洌（"）
第6回	池田 彬（フレンドシップ）	第18回	塩原 治男（"）
第7回	村田 光（富士平原）	第19回	栗山 栄（"）
第8回	栗山 栄（船橋）	第20回	栗山 栄（"）
第9回	三谷 哲史（鬼怒川）	第21回	芦田 多喜男（八千代）
第10回	宇沢 充圭（鹿野山）	第22回	細谷 俊彦（一の宮）
第11回	斎藤 守（伊豆長岡）	第23回	畠中 卓士（大洗）
第12回		第24回	池田 亀夫（鶴舞）
		第25回	蜂須賀 研二（相模原）
		第26回	森田 勝（棚倉）
		第27回	永山 悦朗（久邇）
		第28回	宮川 準（富士）
		第29回	藤村 祥一（千葉アサヒ）
		第30回	木内 準之助（沼津国際）
		第31回	鶴飼 茂（読売）
		第32回	高橋 淳（沼津国際）
		第33回	竹田 毅（大箱根）

◎最多優勝 栗山 栄 3回

ベストクロス 宇田 正長 67 (5アンダー)

ベストネット 芦田 多喜男 55

ホールインワン 鶴飼 茂

◎新秘書紹介

55年9月より教室秘書がかわりました。写真右より、

小 沢 由美子 (東京女子大出身)

木 村 容 子 (聖心女子大 )

浜 田 康 子 (津田塾大 )

年令非公開ですが全員独身で、いずれも写真より現物の方が美人です。同窓会秘書も兼ねていきますのでよろしくお願いたします。

編集後記

寒さもひとしお厳しく感じられる候となりました。

昨年は故前田教授の開講五〇周年記念号として出版致しました関係で、会員の方々の消息をおのせすることも出来ませんでした。が、本年は特に開業なさっている会員の皆様の消息を中心に編集致して見ました。

医療不信の問題、税金の問題等々、我々医療に従事するものにとって不愉快な出来事が後を絶たず、特に開業しておられる先生方にとっては、さぞかし苦しい毎日であらうと思います。しかし戴きました原稿からは、それ



幹事長 宮本 銈造

らの苦難を超越して、たくましく生きておられる姿が浮彫りされ、読むものの胸をうつものがあり、さすが慶應の整形との感を深くいたしました。

今後とも、公私に亘り巾広い御活躍を期待して編集後記と致します。

尚原稿と共にたくさんの御写真を戴きましたが、誌面の都合で一部割愛させていただきました。折角の御好意を無にして申し訳けありませんが、何卒御諒承下さい。

昭和五五年一二月一日



# 優れた治療効果

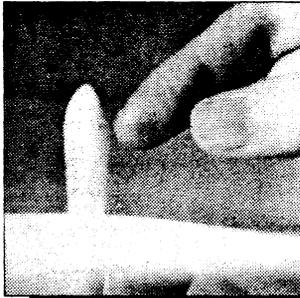
## 吸収が良好、一定の血中濃度が持続

非ステロイド性消炎・鎮痛・解熱剤

# インダシン<sup>®</sup>坐剤 (制) (要指)

## INDACIN<sup>®</sup> Suppositories

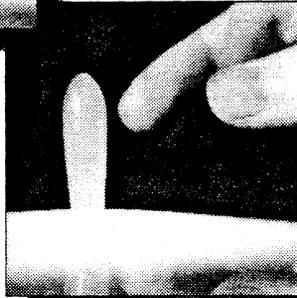
(日本薬局方インドメタシン坐剤)  
(健保適用)



13-16時間に及ぶ鎮痛・消炎効果

### 100mg 坐剤

(包装) 100mg/個 : 10, 50個



インダシン坐剤の  
標準用量として

### 50mg 坐剤

(包装) 50mg/個 : 10, 50個

少量で十分な患者に

### 25mg 坐剤

(包装) 25mg/個 : 100個

#### 効能・効果

- 下記疾患の消炎、鎮痛、解熱  
慢性関節リウマチ、変形性関節症。
- 手術後の炎症及び腫脹の緩解。

姉妹品

## インダシン<sup>®</sup>R

(徐放性インドメタシンカプセル)

\*用法・用量、使用上の注意などの詳細については製品添付文書等をご参照下さい。



製造 日本メルク萬有株式会社  
東京都中央区日本橋3-9-2

販売 萬有製薬株式会社  
東京都中央区日本橋本町2-7-8

9-8010C79-J-383J

# 非ステロイド系抗炎症剤に はじめてのプロドラッグ

ナバノールは胃腸管に刺激が少ない、非活性の形で吸収されてから活性化され、強い抗炎症作用を発揮するプロドラッグです。

- バランスのとれた抗炎症、鎮痛、解熱作用をします。
- すぐれた抗リウマチ効果をしめします。
- 炎症部位への移行がすぐれています。
- 胃腸障害の少ないプロドラッグです。
- 長期投与試験により耐容性が認められ、確実な治療ができます。

#### 【効能・効果】

下記疾患の消炎、鎮痛、解熱  
慢性関節リウマチ、変形性関節症、肩関節  
周囲炎、上気道炎  
外傷後、手術後および抜歯後の炎症および  
腫脹の緩解

#### 【用法・用量】

フェンブフェンとして、通常、成人1日600mg  
(3錠)を3回に分割経口投与する。なお、  
年令、症状により適宜増減する。

■「使用上の注意」は本付文書をご参照ください。



非ステロイド系抗炎症剤・鎮痛・解熱剤

**ナバノール錠**  
フェンブフェン製剤



製造 日本レダグリー株式会社  
東京都中央区京橋1丁目10番3号



販売 武田薬品工業株式会社  
大阪市東区道修町2丁目27番地



## 経皮複合消炎剤

# モビラート軟膏

健保適用 包装 50g・100g(10g×10)・1kg(20g×50)・2kg(50g×40)

### 〔成分〕(1g中)

ヘパリン類似物質	2.0mg
(動物臓器抽出のムコ多糖多硫酸エステル)	
副腎エキス	10.0mg
サリチル酸	20.0mg

### 〔適応症〕

変形性膝関節症、漿液性関節炎、慢性関節リウマチ、肩関節周囲炎、外上顆炎、結合織炎、腱鞘炎、捻挫、打撲、肉ばなれ、つき指、外傷性関節炎

本剤の使用に際しては、製品添付の説明書をよく読んで、正しく使用するようご指導ください。

### 〔特長〕

2種の主成分は、経皮的に吸収され、関節、靭帯、腱、筋肉の炎症性・外傷性・変性性疾患に対して協力作用を発揮する。

- ヘパリン類似物質：血液凝固阻止作用、末梢血液循環促進作用および抗炎症作用を有する。
- 副腎エキス：急性炎症に対する抗炎症作用(血管透過性亢進抑制、浮腫抑制、肉芽腫抑制など)、局所疼痛抑制作用、およびアジュバント関節炎における浮腫抑制作用を有する。
- サリチル酸：角質を軟化させ、主成分の経皮吸収を容易にする。

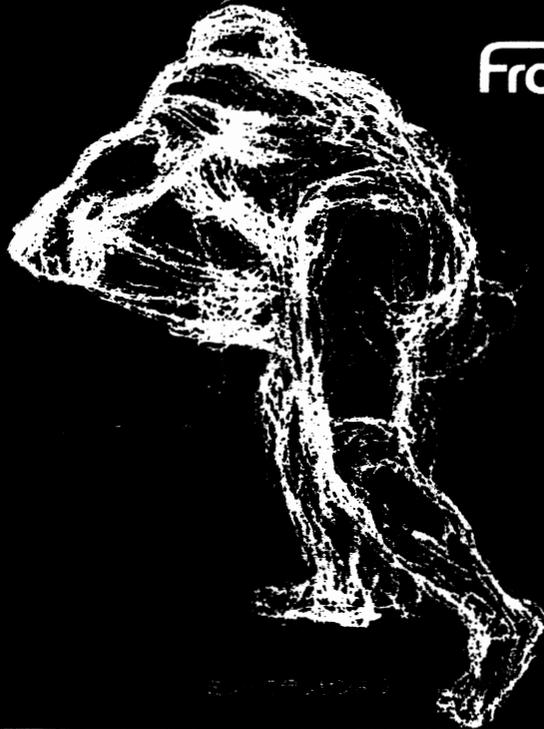


マルホ株式会社 大阪市淀川区中津1丁目6-24

札幌・仙台・新潟・東京・横浜・名古屋・京都・大阪・高松・広島・福岡

# Froben

関節疾患の痛みと炎症に  
炎症組織のプロスタグランジン生合成酵素を阻害する



## 鎮痛・抗炎症剤



# フロベ<sup>®</sup>

[1錠中：フルルビプロフェン40mg含有]

### ●フロベンの動物実験による薬理作用

抗炎症作用はアスピリンの250～790倍、鎮痛作用では80～1500倍の薬理作用が認められている。(1)(2)

### ●プロスタグランジン生合成酵素阻害作用

フロベンは炎症・疼痛との関連が深いとされているプロスタグランジンの生合成を阻害する。モルモット肺組織ホモジネートでの50%プロスタグランジン生合成阻害活性はインドメタシンの10倍、アスピリンの2280倍に相当する。(3)また、慢性関節リウマチ患者の滑液中で、インドメタシンよりも少量でプロスタグランジンの生合成酵素阻害作用を現わす。(4)

(1)高橋健一郎：日本薬理学雑誌、71、573、1975

(2)Adams S.S et al：Arzneim-Forsch、25、1786、1975

(3)坂本有三郎：日本薬理学雑誌、72、1025、1976

(4)Bacon P.A et al Curr Med Res Opin、3、Suppl、4、20、1975

### ●適応症

- 下記疾患並びに症状の鎮痛・消炎  
慢性関節リウマチ、変形性関節症
- 抜歯並びに歯科領域における小手術後の鎮痛・消炎

### ●薬価基準収載

●提携：ブーツ社 イギリス

### ●使用上の注意

2. つぎの患者には投与しないこと

- (1)消化性潰瘍のある患者。
- (2)重篤な血液の異常のある患者。
- (3)重篤な肝障害のある患者。
- (4)重篤な腎障害のある患者。
- (5)重篤な心機能不全のある患者。
- (6)本剤に過敏症の患者。
- (7)アスピリンぜんそく又はその既往歴のある患者。

取扱い上の注意：本剤は劇薬に指定されている。

●その他の使用上の注意は添付文書をご参照ください



科研薬化工株式会社

# 痛みの *first step* を ブロックする!



*Indometacin oint. : Inteban oint.*

経皮鎮痛消炎剤

## インテバン®軟膏

組成 インドメタシン ..... 1% (w/w)

- すぐれた鎮痛・消炎作用
- さわやかな使用感
- 全身性の副作用はみられていません

適応症 下記疾患並びに症状の鎮痛・消炎  
変形性関節症, 肩関節周囲炎, 腱・腱鞘炎, 腱周囲炎,  
上腕骨上顆炎(テニス肘等), 筋肉痛, 外傷後の腫脹・疼痛

用法 用量 症状により, 適量を1日数回患部に塗擦する。

### 使用上の注意

#### ●副作用

皮膚: ときに痒痒, 熱感, 発赤及び発疹が, また, まれに腫脹, 乾燥感及びヒリヒリ感があらわれることがある。これらの症状が強い場合は使用を中止すること。

★ その他の使用上の注意については, 添付文書をご一読ください。

#### ●適用上の注意

- (1) 眼及び粘膜に使用しないこと。
- (2) 表皮が欠損している場合に使用すると一時的にしみる, ヒリヒリ感を起こすことがあるので使用に際し注意すること。
- (3) 密封包装法で使用しないこと。

包装 25g×10, 50 50g×10, 50



大阪府東区道修町2丁目40  
住友化学 医薬事業部 稲畑産業 医薬事業部

販売元

# シオノギの 注射用セファロスポリン系抗生物質

# ケフリン

(日抗基 注射用セファロチンナトリウム)

- ケフリン：1g(力価) 10mlバイアル中にセファロチン ナトリウム1g(力価)を含有。
- ケフリン2g(力価)：20mlバイアル中にセファロチン ナトリウム2g(力価)を含有。
- ケフリン4g(力価)：30mlバイアル中にセファロチン ナトリウム4g(力価)を含有。
- 点滴静注用ケフリン2g(力価)：100ml減圧バイアル中に セファロチンナトリウム2g(力価)を含有。

## ■ 効能・効果

有効菌種 (1)ブドウ球菌、連鎖球菌(腸球菌を除く)、肺炎球菌、セファロチン感性大腸菌。(2)淋菌。

(1)は本剤の第一選択、(2)は第二選択を示す。

適応症 ●敗血症、猩紅熱。●肺炎、肺化膿症、膿胸、気管支炎、扁桃周囲膿瘍、咽頭炎、扁桃炎。●腎盂腎炎、膀胱炎、尿道炎、淋疾。●子宮旁結合織炎、子宮内感染、子宮付属器炎。●腹膜炎、骨髄炎。●蜂窩織炎、リンパ節炎、癰、疔、瘡腫症。●中耳炎。●創傷・熱傷および手術後の二次感染。

## ■ 用法・用量

セファロチンナトリウムとして、通常成人には症状により1日1～6g(力価)を4～6回に分割し、静脈内または筋肉内注射する。間歇投与が必要な場合は、0.5～1g(力価)を10mlの生理食塩液に溶かし、3～4分間で徐々に静脈内に注入するか、補液中の患者では管の途中から注入する。1日投与量全部を1日の全補液に溶解して点滴静注してもよい。通常、幼小児には、11120～80mg(力価)/kgを分割投与する。なお、症状に応じて適宜増減する。

■ 添付文書の「使用上の注意」をご参照下さい。

■ 要指示薬

Lilly

イーライ リリー社提携

シオノギ製薬



大阪市東区道修町3-12 〒541

ふるさと

慶応義塾大学医学部整形外科同窓会誌

1980